

事業報告書

令和3年度

社会福祉法人甲南会

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成しておりません。

令和3年度 甲南会 事業報告

1. 概況報告

(1) 法人の概要

- ① 主たる事務所の所在 甲賀市甲南町葛木 855 番地
- ② 代表者氏名 理事長 森田 則久(重任)
- ③ 法人認可年月日及び認可番号 平成8年3月4日 滋賀県指令レ第134号
- ④ 設立登記年月日 平成8年3月5日

(2) 法人の行う事業

① 第一種社会福祉事業

施設種別	施設名称	代表者	定員	事業開始日
特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム せせらぎ苑	尾崎美登里	68	平成9年4月1日
軽費老人ホーム	ケアハウス せせらぎ苑	尾崎美登里	15	平成9年4月1日

② 第二種社会福祉事業

事業種別	事業所名	代表者	定員	事業開始日
保育所	甲南のぞみ保育園	辻森みさき	160	平成8年4月1日
一時預かり事業	甲南のぞみ保育園	辻森みさき	-	平成31年4月1日
病児保育事業 (体調不良児対応型)	甲南のぞみ保育園	辻森みさき	-	平成31年4月1日
老人短期入所事業	せせらぎ苑	尾崎美登里	20	平成9年4月1日
老人介護支援センター	甲南在宅介護 支援センター	尾崎美登里	-	平成9年4月1日
老人デイサービスセンター	せせらぎ苑 デイサービスセンター	尾崎美登里	40	平成9年4月1日
認知症対応型老人 共同生活援助事業 (短期利用含む)	クルーフホーム せせらぎ	尾崎美登里	18	平成20年1月1日
老人居宅介護等事業	せせらぎ苑訪問介護 サービス	尾崎美登里	-	平成26年4月1日
老人デイサービス事業	グループホームせせらぎ 通所介護	尾崎美登里	2	平成29年5月1日

③ 公益事業

事業種別	事業所名	代表者	定員	事業開始日
居宅介護支援事業	せせらぎ苑居宅介護支援 センター	尾崎美登里	-	平成12年4月1日

(3) 定款変更の状況

令和元年9月2日以降変更なし

(4) 役員等の状況

① 定款上の定数

理事6名、監事2名、

任期：令和3年6月22日～令和5年に開催する令和4年度のものに関する定時評議員会終結の時まで

評議員7名

任期：令和3年6月22日～令和7年に開催する令和6年度のものに関する定時評議員会終結の時まで

② 役員等の名簿

理事長	森田 則久	理事	伊室 信子
理事	三雲 正治	常務理事	黒田 隆
理事	岡根 芳仁	理事	尾崎 美登里
監事	吉澤 宏文	監事	吉田 秀一
評議員	樫尾 重虎	評議員	山本 淳治
評議員	白田 昭	評議員	神山 さち子
評議員	服部 廣行	評議員	森岡 光良
評議員	松本佐知子		

(5) 資産(土地・建物)の状況

① 基本財産(土地・建物)

所在	地目 又は 構造	面積 ① 定款 ② 登記簿	原因 および その日付	種類用途	担保提供の状況 ① 提供の有無 ② 提供先 ③ 所轄庁の承認の有無 ④ 抵当権設定年月日 ⑤ 質権額
滋賀県甲賀市甲南町葛木字藤垣 855 番地、 845 番地、 847 番地、 850 番地、 854 番地、 856 番地、 845番地先 同所字恵古30番地42、同所字後谷883番地1、884番地(計10筆) (家屋番号) 855番	(苑舎) 鉄筋コンクリート造瓦葺平家建	① 4,804.72㎡ ② 4,804.72㎡	平成9年3月4日 新築	特別養護老人ホーム 苑舎、物置	(平成25年増築時借入) ① 有 ② 独立行政法人福祉医療機構 ③ 有 ④ 平成25年3月14日 ⑤ 1億円 (借換) 平成21年9月10日独立行政法人福祉医療機構からの借換分として甲賀農業協同組合にて抵当権設定していたが、平成27年度末をもって完済により平成28年5月16日甲賀農業協同組合分については抵当権抹消となった。
	(物置) 鉄骨造り瓦葺2階建	① 124.19㎡ ② 124.19㎡	平成14年5月10日 増築 (平成14年6月20日 登記) 平成25年3月22日 増築 (平成25年4月11日 登記)		
	(合計面積) 4,928.91㎡				
滋賀県甲賀市甲南町葛木字藤垣 869番地2 (地番) 869番地2	(宅地)	① 1,983.47㎡ ② 1,983.47㎡ 合筆登記	平成19年7月6日 売買による所有権移転 (平成19年12月17日 登記)	グループホーム せせらぎ 苑舎敷地	① 無 ② 無 ③ 無 ④ 無 ⑤ 無
滋賀県甲賀市甲南町葛木字藤垣 869番地2 (家屋番号) 869番2	(建物) 木造 スレート葺き 平家建	① 685.66㎡ ② 685.66㎡	平成19年11月27日 新築 (平成19年12月17日 登記)	グループホーム せせらぎ 苑舎	① 無 ② 無 ③ 無 ④ 無 ⑤ 無
滋賀県甲賀市甲南町稗谷字大水戸2838番地、2836番地、2837番地、2839番地 (家屋番号) 2838番	(建物) 鉄骨造 亜鉛メッキ 鋼板葺き 平家建	① 811.50㎡ 307.05㎡ 計 1,118.55㎡ ② 811.50㎡ 307.05㎡ 計 1,118.55㎡	平成8年3月27日 新築 平成14年11月19日 増築 (平成21年4月16日 所有権移転登記)	保育所 甲南のぞみ保育園 園舎	① 無 ② 無 ③ 無 ④ 無 ⑤ 無

② 運用財産(土地・建物) 無

2. 法人運営について（総括報告）

甲南会基本理念の「甲南会は、安心・安全、よろこびを、追求します。」をもとに、法人運営を行った。今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が、すべての事業に大きな影響を与えたが、各方面からの情報収集に力を入れ、迅速な対応を行った。

外国人技能実習生の受入れについては、新型コロナウイルス感染症の流行により、大幅に遅れることとなったが、管理団体である協同組合との連携により、令和4年度3名の技能実習生の受入れに向けて準備を行った。

3. 理事会・評議員会の開催

(1) 理事会（4回開催）

開催年月日	議 題
令和3年 6月 7日 (第1回)	第1号議案 「令和2年度事業報告及び計算関係書類並びに財産目録の承認の件」
	第2号議案 「社会福祉充実残額について」
	第3号議案 「評議員候補者の推薦について」
	第4号議案 「評議員選任・解任委員会の招集について」
	第5号議案 「役員（理事・監事）の選任案について」
	第6号議案 「定時評議員会の開催について」
	第7号議案 「諸規程の制定について」
	第8号議案 「職務執行状況の報告について」
令和3年 6月 22日 (第2回)	第9号議案 「理事長の選定について」
	第10号議案 「常務理事の選定について」
	第11号議案 「評議員選任・解任委員会委員の選任について」
令和3年 11月 16日 (第3回)	第12号議案 「諸規程の変更について」
	第13号議案 「職務執行状況の報告について」
令和4年 3月 22日 (第4回)	第14号議案 「諸規程の変更について」
	第15号議案 「令和3年度補正予算案について」
	第16号議案 「令和4年度事業計画及び予算案について」
	第17号議案 「第三者委員の選考について」
	第18号議案 「甲南地域認定こども園整備事業に係る建物建築設計・監理委託業者の選定について」

(2) 評議員会（1回開催）

開催年月日	議 題
令和3年 6月 22日 (定時評議員会)	第1号議案 「令和2年度計算関係書類並びに財産目録の承認の件」
	第2号議案 「役員（理事・監事）の選任について」

4. 役員等による定例会議

① 役員協議会 9回開催

令和3年4月20日	5月18日	7月20日
8月17日	9月21日	10月19日
12月21日	令和4年1月18日	2月15日※

※2月15日のみ新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催

② 評議員懇談会 1回開催

令和3年4月23日

③ 評議員選任・解任委員会

令和3年6月18日

5. 第三者委員会議の開催

① 令和4年2月23日

せせらぎ苑・甲南のぞみ保育園より合計27件の報告をし、委員よりご意見をいただいた。

6. 各種社会福祉法人理事・監事・評議員・第三者委員の研修受講状況

日付	研修内容	対象者
令和4年1月26日 ~27日	全国社会福祉協議会 監事専門講座 web開催	吉澤監事
令和4年2月7日	近畿社会福祉法人経営者協議会 令和3年度 近畿ブロックセミナー 滋賀大会 web開催	黒田常務理事

7. 社会貢献(地域貢献)事業

(1)せせらぎ苑

① 社会福祉法人等による生活困窮者等に対する利用者負担額軽減制度の実施

減免総額：1,536,416円 補助額 434,759円 (甲賀市・草津市より)

差引法人負担額 1,101,657円

② 平成27年9月29日から他機関との連携により始まった滋賀の縁創造実践センターのモデル事業であった子どもの居場所づくり「フリースペースせせらぎ」については、当初から利用の子どもたちの卒業等により、令和元年度末に第一段階を締めくくった。令和3年1月12日より、甲賀市学習支援事業「学んでいコウカ」の受託を受け、子どもの学習支援や居場所づくりに取り組むこととなり、令和3年度も年間を通じて4名の利用があり、年間49回の実施ができた。(毎週火曜日)今後も利用する子どもたちの状況や地域のニーズに柔軟に対応できるよう、フリースペースと並行して進めて

いくこととしたい。

- ③ 関係機関との連携により、障がい者の雇用の場の確保に寄与した。
- ④ 甲賀・湖南成年後見センターぱんじーへの在籍出向(人的支援)を今年度も継続した。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、施設内へのボランティアの受け入れを控えることとなり地域との交流の機会が減少したが、実習受入やインターンシップ、K o h n a n k a i f e s (みんスマ)を通じて、甲南会の事業内容や思いを発信し、交流する機会を設けることができた。

(2)甲南のぞみ保育園

一時預かり保育や地域活動事業「あそびのひろば」を積極的に実施する予定ではあったが、コロナ感染リスクの高い時期は、取りやめることとした。子育て支援事業の継続の方法として地域の子育て親子に向けての広報紙「のぞみのひろば」を毎月発行し、希望ヶ丘防災センター、甲南地域市民センター(子育て支援センター)等へ設置したり、ホームページ掲載を行った。

(3)K o h n a n k a i f e s ～みんスマ～ (こうなんかいふえす)

- ① せせらぎ苑・甲南のぞみ保育園がともに協力して実施する初めての大会として、1年半をかけ、準備を行ってきた。新型コロナウイルス感染症の感染者数もいったん下がり、晴天にも恵まれた、令和3年11月21日(日)に甲南中央公園サッカーグラウンド駐車場にて開催することができた。当日は、1,500名近い地域の方々、関係機関の方々に参加いただけ、甲南会の事業や職員の姿を地域に発信することができ、大成功に終わった。

8. 人財確保への対応

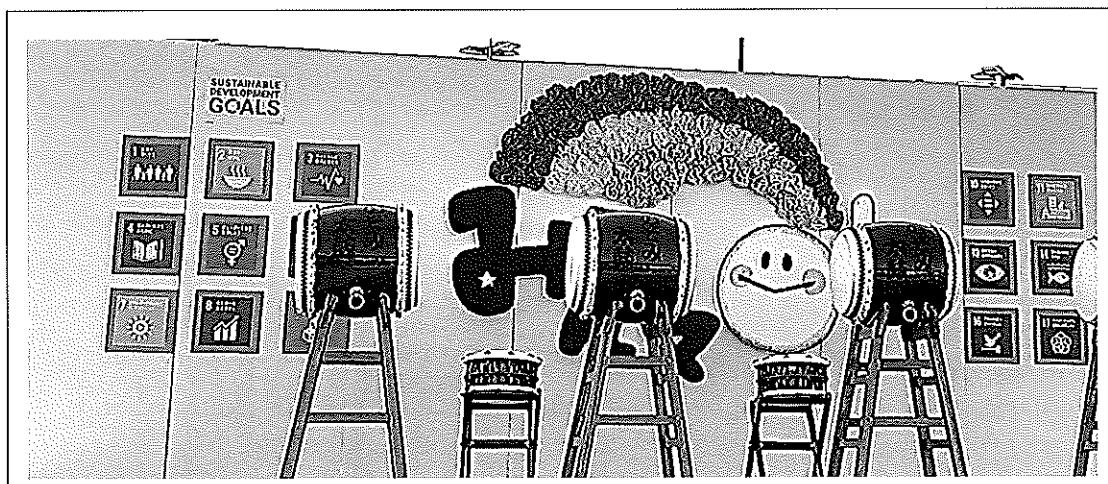
一億総活躍社会の実現に向けて、働くものがそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できる職場づくりに努めた。

- ① 若年層の職員の就労の安定を図るため、精神面のフォローをそれぞれの施設と家庭でも行えるよう、採用後の家族面談を実施し、甲南会や各施設の事業内容や方針について、情報提供を行った。
- ② 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の更新時期を迎え、新たに「仕事と子育ての両立を図るための雇用環境」について現状評価を行い、5年間の一般事業主行動計画を立案・公開した。また、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画については、令和4年4月1日からの義務化に合わせ、改めて、甲南会における女性の活躍に関する状況を把握・分析し、行動計画を策定し、周知公表、届け出を行った。
- ③ コロナ禍により、入国の延期を余儀なくされていた外国人技能実習生については、秋にはいったん入国の準備が進んだものの、新型コロナウイルスの変異株であるオミクロン株の感染拡大により、外国人の新規入国が禁止されるなどの国の措置により、さらに延期され、年度内の入国が困難となったため、次年度に計画を延期した。

- ④ 職員の過剰なストレスによる、メンタル不調を防止すべくカウンセリングルームを令和2年11月に設置し、令和3年度には、ストレスチェック診断の高ストレス者の相談窓口として紹介するなどにより、延12件の相談を受けた。内容としては仕事に関する相談以外にも自分自身のことや人間関係についての相談があり、できるだけ早期に相談対応ができるよう、周知や啓発にも力を入れた。なお、新型コロナウイルス感染症の罹患者や濃厚接触による自宅待機者にも、不安感を軽減すべく、カウンセリング窓口を紹介した。

9. SDGsへの対応

よりよい未来づくりを目指し、持続可能な開発目標（SDGs）のねらいに則り、役員間で知識を深めた。またKohnankai fesでは、SDGsの取り組みとして、エコバックの普及や、各ブースにおいても、SDGsにつながる表記をすることで、甲南会の取り組みがSDGsにつながっていることの発信もおこなった。



10. その他

(1)法人役員の兼職状況

- ・甲賀市介護認定審査会委員
- ・栗東市介護認定審査会委員
- ・甲賀市保育園苦情解決第三者委員
- ・社会福祉法人甲賀市社会福祉協議会監事
- ・甲賀市社会福祉協議会評議員選任・解任委員
- ・社会福祉法人甲賀市社会福祉協議会第三者委員会委員
- ・甲賀市民生委員推薦会委員
- ・滋賀県老人福祉施設協議会理事・副会長
- ・滋賀県社会福祉審議会委員
- ・一般財団法人滋賀県民間社会福祉事業職員共済会評議員
- ・社会福祉法人さざなみ会理事

- ・社会福祉法人恵泉会評議員
- ・社会福祉法人やまなみ会評議員
- ・社会福祉法人ひまわり会評議員
- ・社会福祉法人絆敬会評議員
- ・特定非営利活動法人甲賀・湖南成年後見センターばんじー監事
- ・特定非営利活動法人甲賀・湖南成年後見センターばんじー第三者委員
- ・グループホームまごころ土山運営推進会議 委員

(2)借入金の状況

借入先	理事会の承認の有無	借入目的	①借入金額 ②契約年月日 ③借入期間 ④利率	R4.3.31 現在残高	年 間 元 金 償還額	充当財源別金額 ①元金 ②利子	連 帯 保 証 人
J A 甲賀	有	グループホーム 建設資金	①100,000 千円 ②H19.8.1 ③15 年 ④年 2.2%	3,330 千円	6,660 千円	①介護保険収入 ②介護保険収入	理事 全員
J A 甲賀	有	特養・ ショートステイ 増築工事資金	①40,000 千円 ②H24.12.17 ③15 年 ④年 0.55%	15,024 千円	2,676 千円	①介護保険収入 ②介護保険収入	無 (預担)
独立行政法人 福祉医療機構	有	特養・ ショートステイ 増築工事資金	①100,000 千円 ②H25.4.25 ③15 年 ④年 0.75%	42,552 千円	7,092 千円	①介護保険収入 ②介護保険収入	無 (建物 担保)
J A 甲賀	有	特養 空調更新工事 等資金	①90,000 千円 ②H28.1.29 ③15 年 ④年 0.545%	52,500 千円	6,000 千円	①介護保険収入 ②介護保険収入	無 (預担)
計				113,406 千円	22,428 千円		

(3) 新型コロナウイルス感染症の対応について

今年度も、新型コロナウイルス感染症は、終息の兆しが見えず、せせらぎ苑・甲南のぞみ保育園ともに、行政の通知に基づき感染対策を徹底しながら事業を継続した。感染症第6波の影響を受け、せせらぎ苑では、令和4年3月1日～13日でショートステイの利用制限とデイサービスの休業(11日間)を余儀なくされ、甲南のぞみ保育園では、令和4年2月28日～3月5日までを休園として対応した。

新型コロナによる支出の増額に対しては、せせらぎ苑では、4月～9月は、介護報酬で

0.1%の上乗せをいただくとともに、10月～12月にはそれに代わる補助金をいただき、消毒液等の感染対策用品を整備した。また、甲南のぞみ保育園については、甲賀市より「新型コロナウイルス感染症対策事業補助金」をいただき、感染予防対策の物品購入や職員の個人負担となっている支出補助(ハンドクリーム、エプロン、マスク等)に充てることができた。小学校等が休業に伴う助成金を活用するなど、各種施策を活用し職員に対しての手当ても行うことができた。感染者27名に対しては、全国私立保育連盟「ほいくのほけん こどもえんのほけん」により新型コロナウイルス等対応費用補償の申請を行った。

補助金等：

せせらぎ苑

- ・滋賀県介護サービス事業所・施設における感染防止対策支援事業費補助金 計 115,000 円
 - ・甲賀市感染症予防対策支援金 200,000 円
 - ・両立支援等助成金(新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース) 30,096 円
- 合計 345,096 円

甲南のぞみ保育園

- ・甲賀市等新型コロナウイルス感染症対策事業補助金 (合計 1,350,000 円)
 - 保育環境改善等事業 500,000 円
 - 子ども・子育て支援事業 850,000 円
 - ・両立支援等助成金(新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース) 137,514 円
- 合計 1,487,514 円

令和3年度 せせらぎ苑事業報告

1. 総括

長引くコロナ禍の中、基本理念や基本方針からそれることなく、苑全体が一つのチームとして、ともに悩み考えながら感染拡大防止に取り組む1年となった。利用者の関わりについては、コロナ感染の世間の状況や国・県から発出される情報を確認し、感染対策に取り組みながら、行事を企画、実行した。

令和3年度改定の介護報酬の対応については、ICTの活用など計画的に取り組みを進めることができ、取得可能な加算への対応も適切にできたが、稼働率については、各事業とも、利用者の入院などの増により、目標値達成には至らない部門が多かった。しかし、各部門や委員会の事業としては、人員配置が厳しい中でも、それぞれが立案した事業計画に沿って、確実に事業を進めることができた。

2. 人財確保

- ① 採用について：高卒・短大卒・大卒及び中途採用について、それぞれのタイミングに沿った採用活動を実施した。求職者に会える機会として、年間4回の外部の採用説明会に参加するとともに、随時、施設内やwebでの説明会の機会を設け、ホームページでも募集を行った。また、説明会等でせせらぎ苑や介護の仕事に魅力を感じていただけるよう視覚資料の工夫を行い、わかりやすいプレゼンテーションを意識して工夫を行った。また、未来を見据えて、小中学生向けの介護の仕事体験の機会として滋賀県社会福祉協議会主催の「プロフェッショナルセミナー しがの子ども 仕事体験 PARK」に向けて準備するとともに、K o h n a n k a i f e sでもブースを設けPR活動を行った。「魅力あるインターンシップ」については、採用チームを中心により仕事のイメージが具体化できるようプログラムを検討・工夫した。

外国人技能実習生については、コロナ禍により、延期が続き、年度内の入国が困難となったが、受け入れる担当者の不安を軽減するべく、研修や意見交換の時間を確保するなど準備を進めた。

- ② 育成について：職員が目指す方向を一つにして、行動できるよう役職者を中心に「サービス向上委員会」を通じて意見交換や次年度に向けた目指す方向性の確認を行った。また、人権尊重の理念については、コロナ禍でありながらも動画を活用し、ハラスメント防止の研修を非常勤も含め全職員が受講するとともに、職場におけるハラスメントについてアンケートを実施し職場環境の分析を行った。

ケアの質の確保や業務改善については、計画的な実践を進めることができた。コロナ禍であることから、学会発表の機会は確保できなかったが、Web上にて学会発表を視聴する機会が設けられ、通常より多くの職員が学会発表の雰囲気を見ることができた。

- ③ 定着について：育成チームが実施した階層別交流会では、新型コロナウイルス感染

症の状況により、一部開催を見合わせた日程もあったが、職員からも前向きな意見が聞くことができた。

働き方改革チームにおいては、日常からの職員間のコミュニケーションを向上するべく、「プラスストローク」(職員間での感謝の気持ちを伝えあう取り組み)を実施し、その他腰痛予防や労災防止に向けた作業点検を計画的に実施するなど、職場環境の向上に取り組んだ。

カウンセリングルームについては、ストレスチェックにおける高ストレス者に対するの紹介や啓発に合わせ、新型コロナウイルス感染症の罹患者や濃厚接触に伴う自宅待機者にも不安を軽減できるよう、改めて、窓口の紹介を行った。

3. サービスの質の確保について

① 自己評価と外部評価について：令和2年度末に特養において第三者評価を受審したことから、評価に対する職員一人ひとりの意識も向上し、自己評価の仕組みは苑全体で定着した。自己評価や外部評価から課題として抽出した項目を事業計画や部門の計画に反映する仕組みも定着しつつある。

② リスクマネジメントについて：災害や感染症など大きなリスクに向けて、職員がその場の最良策を考えて行動できるよう、研修や訓練について見直し取り組みを進めることができた。

介護事故については、リスクマネジャーが中心となり、アクシデントやヒヤリハットに係る検証や再発防止策の検討を早期に行える仕組み作りに取り組んだ。また、サービス向上委員会でも定期的にアクシデントの分析結果を確認する機会を設けた。

③ 人権尊重に向けた取り組み：身体拘束ケア評価チームを中心に、身体拘束のみならず虐待などの不適切なケアについても、現状評価を行い、研修を企画実施した。

4. 業務改善について

① ICTの活用については、前年度末に補助金をいただき導入したショートステイやグループホームにおいて、タブレットを活用した記録の仕組み作りに取り組み、年度末には全職員が活用できるようになっている。また、デイサービスにおいても記録の在り方を見直し、タブレットを導入し活用が始まった。

② 介護報酬の改定にともない、取り組みを始めたLIFEについても、入力作業における手順を確立し、今後、フィードバックの活用方法について検討を進めることとなっている。

③ せせらぎ苑全体で、正規職員・嘱託職員に対し、LINEWORKSを導入した。部署内の情報共有や調整、委員会からの情報発信など、少しずつ活用の幅を増やしている。

5. 部門報告

(1) 事務室

事務手続きのICT化について、前年に導入したシステムも定着し、事務効率が向上した。また、空調設備について、適切なメンテナンスを計画的に行うことで保守年数が延長され、快適に使用できる安心感につながった。

働き方改革チームとの連携により「健康経営」について検討する機会を設け、健康診断後の対応について早期発見早期対応につなげることができた。

次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の更新時期を迎え、新たに「仕事と子育ての両立を図るための雇用環境」について現状評価を行い、5年間の一般事業主行動計画を立案・公開した。また、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画については、令和4年4月1日からの義務化に合わせ、改めて、甲南会における女性の活躍に関する状況を把握・分析し、行動計画を策定し、周知公表、届け出を行った。

(2) 栄養室

新たにスチームコンベクションオーブンを導入し、調理時間の短縮と温冷配膳車との組み合わせにより、最適な状態で食事を提供することができた。また、時間に余裕が持てたことから、業務内容を見直し、個人の業務負担の軽減につなげることができた。

最適な食事の提供と家族への情報提供を行うべく、利用者の状況把握のため栄養士がラウンドにて利用者の状態像を把握するとともに他部門との連携も強化し、栄養ケアマネジメントについても滞りなく家族への情報提供にも取り組めた。利用者の栄養状態や嗜好なども把握し、考慮することで体調の維持のための食事面のサポートもできた。

Koh n a n k a i f e sでは、せせらぎ苑の食事の見本を展示することで、地域へ「介護食」の取り組みを発信するとともに、介護食に携わる魅力も伝えることができた。

(3) 生活相談室

ソーシャルワーカー間の連携強化にむけて、ソーシャルワーカー会議を定期的に行い、情報交換・情報共有を行った。また、福祉科研修においては、相談力アップに向けた研修を実施した。

介護報酬改定に対する取り組みとしては、LIFEの活用について、各部門との連携を図り、入力する仕組みができた。具体的な活用の仕組みづくりは、継続して検討していきたい。

看取りケアの充実については、必要に応じて家族との面談を行いながら看取りケアの充実を図った。コロナ禍の中、看取りの対象者が多く、家族と密に連携を取りながら対応した。看取りケア後の利用者家族へのアンケートにより、家族の意見を次に活

かせるよう、ソーシャルワーカー間での共有を行った。

コロナ禍により、家族がともに参加できる行事は実施できなかったが、利用者の日々の様子を写真に撮り定期的に郵送したり様子について、電話やメールを使って報告するなど丁寧に取り組みを行った。

多職種連携については、サービス向上委員会などで、ケアの質の向上に向けて提案や議論を行った。

入所待機者の情報収集については、定期的に更新や入所意思の確認を行うことによりスムーズに入所できるように対応した。また、医療が必要な入所者については、病院との連携を行った。

(4) 医務看護室

褥瘡ケアについては、年間4件の褥瘡発生があったがいずれも年度内に治癒することができている。また、体重測定の頻度を増加することで、体重の増減を早期に発見し、多職種と情報共有し、連携しながらケアを進めることができた。

業務改善としては、看護カルテの見直しや医師への情報提供の方法の見直しを行い、必要な情報が収集・確認しやすくなったとともに医療機関との情報共有にも有効となった。

人財定着としては、プラチナナース（熟練の看護職）の業務分担制を導入し作業効率を図ることで利用者のケアにかかる時間の確保に努めた。

また、感染拡大防止にむけて、職員の体調不良における情報共有や連携・応援の体制が確保できたが、さらにLINEWORKSを活用し、報告・相談などで活かしたい。

(5) 施設介護室

利用者の状態に応じて、時間帯ごとの職員の配置を見直し、余裕をもってケアに取り組めるよう検討を進めた。また、iPadの活用により記録にかかる時間の短縮を目指した。毎月1回言語聴覚士、2回理学療法士の機能訓練に係る指導により、利用者にあったケアを実践することができ、あわせて福祉用具の見直しも行った。

コロナ禍で外国人技能実習生の入国が遅れたため、実習生の育成準備については、次年度に繰越することとなった。

リスクマネジメントにおいて、ヒヤリハットやアクシデントの発生時の検討を非常勤職員も含め、早期に全職員がかかわれる体制づくりを行った。

行事については、感染予防に配慮しながらも、ユニットごとに夏祭りや花火大会、長寿を祝う会などを企画し、利用者には季節を感じながら楽しんでいただけた。

毎月のユニット会議で利用者のケアについて話し合い、ケアの実践を振り返ることやレクリエーションや食事介助など実践に則した研修を行うことでケアの質の向上につなげることができた。

「LIFE」についての活用方法は今後継続検討を要するが、毎月の情報提供を行い新たな加算算定を開始することができた。

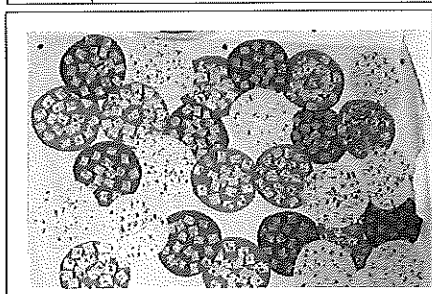
(6) 在宅介護室

① ショートステイ

iPadを導入し、荷物チェックアプリを利用することで、利用者の所持品を写真で管理することができ、正確に早く確認できることで、業務の時間を短縮することができた。以前よりスムーズな業務を行えることで、利用者と直接かかわれるケアの時間を確保でき、職員が余裕をもって仕事を進めることにつながった。また、iPadの活用に関しては、マニュアルを整備したことでルール化されていない曖昧な業務についても削減できたとともに、LINEWORKSの導入によっても、職員間の連携が充実し、報連相の仕組み作りにもつながった。

コロナ禍が長引く中、感染対策をしたうえでショートステイ内でできることを検討しながらレクリエーションの企画を行った。利用者にもどんなことがしたいかを問いながら準備を行い、楽しんでいただけた。職員も、利用者と一緒に、面白くて笑ってしまう飾り物を一緒に作成したり準備することで、楽しむことができ、利用者と職員の絆の深まりを感じる行事もできた。また、歌が歌いたい、聞きたい、と利用者から多くの声をいただき、アプリ機能付きのテレビを導入することでYouTubeを使って、希望に沿った一日を過ごしていただくこともできている。

4月	・温かいうどんを食べよう！ ・元気に100歳体操！！	10月	・お芋の季節 芋ようかん、さつまいも餅作り ・秋を感じる焼き芋づくり
5月	・手づくりあんみつ ・梅雨目前。てるてる坊主づくり	11月	・旬の食材 炊き込みご飯 ・手作りミニどら焼き
6月	・季節の野菜でポテトサラダづくり ・アジサイの花を咲かせましょう	12月	・新年準備 手作り凧作り ・絵馬をつくろう ・年末ショート大カラオケ大会
7月	・七夕ゼリーづくり☆	1月	・元旦は正月遊び ・サツマイモ巾着と美味しいお茶を ・ギター演奏と正月の歌でほっこりお正月気分♪ ・せせらぎ神社参拝 ・甘酒でほっこりと ・書初めで誓いを！
8月	・花火大会～せせらぎの夜空にきれいな花を咲かせよう～ ・ショートステイ夏祭り	2月	【新型コロナ感染拡大防止のため行事中止】
9月	・長寿を祝う会	3月	



② デイサービス

経年による設備の入替として、チェア浴槽1台とストレッチャー浴槽1台の更新を行うことで、安心安全、快適な入浴の機会の確保ができたとともにストレッチャー浴を使われる利用者の利用ニーズが高まった。

家族とは連絡帳だけでなく、送迎中や電話連絡などにより、直接対話することで密な情報共有を行うことができ、ケアマネジャー等に対しては、ソーシャルワーカーが適宜連絡を取り合うことで、利用者のケアが一貫したものとなるように取り組み、さらにケアプランを通じて家族にケアの説明・理解を得ることにつながられた。

利用者個々のニーズを確認し余暇活動の量や種類を増やすことで「また来たい」と思えるデイサービスの実現に向けて取り組んだ。

経年による物品の老朽化や不用品の整理、ワックスがけなど環境整備を丁寧に行い、活動スペースを広げるとともに、職員の動線を考えた備品の配置を行い利用者のケアが迅速に行えるようになった。

タブレットを導入し、介助方法や送迎ルートの共有などに活用することができた。年度末には記録のシステムも導入し、次年度に向けて計画的に全職員が活用できるように取り組みたい。

介護事故・苦情要望チームやリスクマネジャーとも連携し、アクシデントやヒヤリハットについての検討を迅速に行い、多職種連携の下対応策を立て周知徹底を行う仕組みができた。

職員育成においては、業務マニュアルやケアの熟練度をはかる評価基準を整備することができた。次年度、評価基準を活用しながら、さらに幅広い知識向上に努めたい。

4月		10月	
5月		11月	・焼き芋
6月	・パフェづくり	12月	・クリスマスケーキ作り
7月	・夏祭り	1月	
8月	・すいか割り・盆踊り	2月	節分
9月	・長寿を祝う会	3月	
毎月の行事：たこ焼きや鉄板焼きなどの軽食やおやつづくりを実施。(作る過程から見てもらって楽しんでいただけるメニューを提供)			

(7) 生活支援室

① ケアハウス

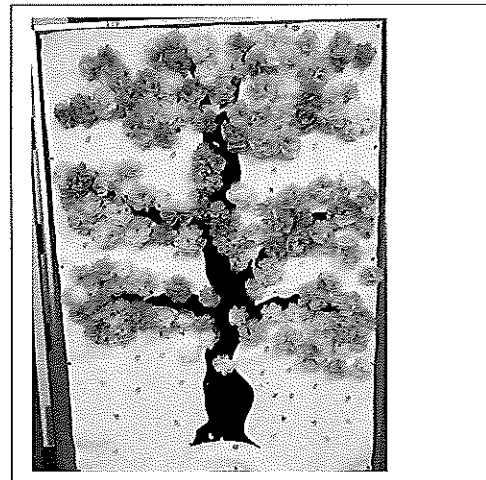
入居者との外出行事が、コロナ禍に伴い中止となったが、そのかわりに施設内での行事を実施した。特に2月はオミクロン株まん延により外出を控え、バレンタイン茶会と称したお茶会を開催した。

2か月に1回のケアハウス懇談会と年1回の個別懇談会を継続実施し、利用者の話を聞く機会をもった。必要に応じて家族や医療機関、関係機関との連絡を取ることで一

人ひとりが安心して暮らせるように調整を行った。

他部門と共有が必要な情報については、サービス向上委員会や福祉科会議の場で定期的に共有を図り、さらに個別情報の共有や連携を行うことで、ケアハウスでの看取りケアを行うことができた。

4月		10月	・甲南のぞみ保育園児と芋ほり
5月	・甲南のぞみ保育園児とさつまいもの苗植え ・昼食手作り行事(冷やし中華)	11月	
6月		12月	・クリスマス会
7月		1月	・ぜんざいパーティー
8月	・ケアハウス夏祭り ※買い物ツアー中止	2月	・バレンタインお茶会
9月	・長寿を祝う会 ※買い物ツアー中止	3月	・ひな祭りお茶会
毎月：訪問美容ベリー 買い物ツアー 巡回図書 手作りクラブ			



② 居宅介護支援センター

新型コロナウイルス感染症の影響により研修会や合同事例検討会に参加して学ぶ機会がほとんどなかったが、Web研修などの機会があれば積極的に参加し、月1回の事業所内研修で伝達研修を行った。

事業所内においても事例報告や困難事例などに対しスーパーバイズの機会を定期的に設けた。

災害対応に対し、担当利用者の避難行動について、サービス担当者会議で確認するなど、定期的に意識を高められるようにし、一人暮らし世帯など災害時に優先的に安否を確認する人、利用者の名簿、地区別など有事の際に行動できるファイル作りを行った。

満足度調査としてアンケートを全利用者に対して実施し、現状把握と分析を行い今後の満足度向上に向けた取り組みを行った。

埼玉県ふじみ野市の民家で医師が殺害された立てこもり事件を受けて、ケアマネジャーの訪問時の安全確保に向けて、ケアマネジャー一人ひとりに防犯ブザーの携帯を

することとした。

③ 訪問介護事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて、感染対策を十分に行ったうえでの訪問を年間通じて実施した。

定例会議で利用者の情報や手順書の作成、確認を行うことで訪問介護員が同じサービス内容を提供できるように徹底した。

LINWORKSを活用し、職員間の情報共有に努めた。

甲賀市主催の「担い手研修講習会」に講師としてリモート参加し、仕事の魅力発信を行った。また、他の訪問介護事業所との意見交換もできた。

利用者に安心して利用していただけるよう、居宅介護支援事業所に出向き、広報活動を行うことで、新規の利用につながった。

緊急連絡カードを作成し、訪問先での緊急対応に応じられるように努めた。

4月から日曜日の営業を中止することとしたが、訪問介護サービスA型の事業を8月から開始することでサービスの幅を広げた。

埼玉県ふじみ野市の民家で医師が殺害された立てこもり事件を受けて、訪問介護員の訪問時の安全確保に向けて、職員一人ひとりに防犯ブザーの携帯をすることとした。

(8) グループホーム室

グループホームの新規入居に際し、入居者自身の不安が解消され家族の思いがケアにつながるよう、共用型デイサービスを提供することで、ご家族との結びつきも強まり、信頼関係を築け、グループホームのケアにつなげることができた。また、短期利用においても居宅介護支援事業所と連携をし、スムーズなサービス利用につなげることができた。

業務改善については、全職員がタブレットを活用し情報共有を行うなど、書類作成に掛けていた時間を短縮することができた。また、インカムを導入することで、業務の効率化や瞬時の情報伝達が可能となり職員間の協力体制が強化された。

「LIFE」の活用については、3か月に1回のモニタリングのタイミングでケアワーカーとソーシャルワーカー、ケアマネジャーが連携し評価を行う体制が整った。

そのほか、医療機関と相談を密に行うことができ、健康上のアドバイスや定期検診、緊急対応、看取りケアなど職員も安心してケアに取り組むことができた。

アクシデント・ヒヤリハットに関しては、リスクマネジャーと連携の下、早期の検討の機会を確保するとともに、職員がそれぞれ考えて再発防止に取り組める体制を整備した。

職員のキャリアアップ支援については、2名介護福祉士国家資格合格と1名の社会福祉主事任用資格の取得ができ、専門知識のスキル向上とモチベーション向上につながった。

運営推進会議については、2か月に1回、全6回の開催ができ、地域の方や甲賀市よりご指導、意見をいただいた。

4月	・お花見ランチ会 ・生け花 ・ドーナツづくり	10月	・運動会 ・誕生日会
5月	・母の日メニュー ・新規入居者歓迎会	11月	・文化祭
6月	・誕生日会	12月	・クリスマス会 ・誕生日会 ・生け花 ・大晦日おせち料理づくり
7月	・七夕会 ・誕生日会	1月	・お正月行事 ・七草がゆ ・誕生日会 ・鏡開き
8月	・夕涼み会 ・誕生日会	2月	・節分豆まき ・恵方巻づくり ・誕生日会
9月	・長寿を祝う会 ・運動会 ・お彼岸のお参り ・新規入居者歓迎会	3月	・ひな祭り ・お彼岸参り

6. 委員会別事業報告

(1) サービス向上委員会

サービス向上委員会では、隔週月曜日の開催を定例会議として、各部門・各委員会の代表で、情報共有や課題に対する意見交換を行うとともに、役職者の研修や学びの機会を持った。また、新型コロナウイルス感染症に関する行政の動きなどの情報を共有し、それに対するせせらぎ苑の方向性などの検討する場とした。

① 自己評価・第三者評価チーム

前年度に特養で第三者評価を受審し評価に対する職員一人ひとりの意識も向上し、自己評価の仕組みは苑全体で定着した。自己評価や外部評価から課題として抽出した項目を事業計画や部門の計画に反映する仕組みも定着しつつある。

② 身体拘束・ケア評価チーム

3か月に1回の定例会議を計画に沿って開催した。苑内に身体拘束事例がないかの確認や不適切ケアではないかと意見にあがった事例について話し合いを進めた。

今年度もコロナ禍ということもあり、対面研修を控え、階層別の研修ではなく、動画配信を個別に視聴する研修としたが、第2回目の研修では「虐待の芽チェックリスト」を全職員に実施し、自らのケアを振り返る機会とすることができた。

③ 介護事故・苦情要望検討チーム

リスクマネジャーを中心に、アクシデント発生から報告までのフローチャート（速やかな報告、当日に再発防止策の検討を行う）の見直しを行った。また、アクシデントが報告しやすいよう、職員の意見を取り入れて一部様式の変更を行い、自己レベルでの分析ができる仕組み作りを行った。研修の第1回目については、部署ごとの事例検討を行い、第2回目はリスクマネジャーによるリスクマネジメントの基礎知識についてを集合研修として実施した。10月には、特養、ショートステイ、デイサービス、居宅介護支援事業の利用者対象にアンケートを実施し、ご意見をいただいた内容について

て、改善策を検討し、利用者満足の向上に努めた。

	令和3年度	令和2年度
ヒヤリハット件数	98件	156件
アクシデント件数	385件	509件
甲賀市(保険者)報告	8件	11件
対人対物事故補償及び見舞金	16件 547,971円	14件 502,179円

月 日	会議研修等実施状況	
令和3年 4月 5日	サービス向上委員会(定例)	介護報酬改正について
19日	サービス向上委員会(定例)	個人計画について
30日	介護事故・苦情要望検討チーム	会議① 今年度計画について
3日	サービス向上委員会(定例)	新型コロナワクチン接種について
5月 12日	身体拘束・ケア評価チーム	会議① 年間計画について
17日	サービス向上委員会(定例)	リスクマネジャーより「誤業」について
31日	サービス向上委員会(定例)	LINEWORKSについて
14日	サービス向上委員会(定例)	新型コロナ ワクチン接種について
6月 15日	介護事故・苦情要望検討チーム	会議② 研修①について企画検討
18日	自己評価・第三者評価チーム	会議① 自己評価仕分け作業
28日	サービス向上委員会(定例)	We b 研修受講方法について
7月 1日 ～8月	介護事故・苦情要望検討チーム	リスクマネジメント研修①
12日	サービス向上委員会(定例)	交通安全について
26日	サービス向上委員会(定例)	リスクマネジャーよりアクシデント検討
30日	介護事故・苦情要望検討チーム	会議③ 利用者アンケートについて
8月 9日	サービス向上委員会(定例)	新型コロナ情報 挨拶月間について
18日	身体拘束・ケア評価チーム	会議② 不適切ケア事例について
23日	サービス向上委員会(定例)	PCR一斉検査について
9月 6日	サービス向上委員会(定例)	職員配置数について
20日	サービス向上委員会(定例)	面会について 挨拶月間について
10月中	介護事故・苦情要望検討チーム	利用者アンケート実施
4日	サービス向上委員会(定例)	新型コロナ情報
10月 15日 ～2月	身体拘束・ケア評価チーム	動画研修
18日	サービス向上委員会(定例)	面会の在り方について
11月 1日	サービス向上委員会(定例)	プラスストロークについて
15日	サービス向上委員会(定例)	K o h n a n k a i f e s について
17日	介護事故・苦情要望検討チーム	会議④ 危険箇所点検の取組について
24日	身体拘束・ケア評価チーム	会議③
29日	サービス向上委員会(定例)	自己評価 認定こども園について
12月 13日	サービス向上委員会(定例)	面会について 人権研修について
16日	介護事故・苦情要望検討チーム	リスクマネジメント研修②
17日	自己評価・第三者評価チーム	会議② 自己評価回収と集計
27日	サービス向上委員会(定例)	S W O T 分析 お正月について
12月～1月	身体拘束・ケア評価チーム	動画研修②
令和4年 1月 10日	サービス向上委員会(定例)	自己評価のまとめ

21日	自己評価・第三者評価チーム	グループホーム外部評価受審
24日	サービス向上委員会(定例)	新型コロナ情報提供
2月 7日	サービス向上委員会(定例)	新型コロナ情報提供 事業計画
16日	介護事故・苦情要望検討チーム	会議⑤ 利用者アンケート結果について
21日	サービス向上委員会(定例)	PCR一斉検査について
28日	サービス向上委員会(臨時)	新型コロナ対応に関して
3月 7日	サービス向上委員会(定例)	新型コロナ情報について
18日	自己評価・第三者評価チーム	会議③ 1年間の振り返り
21日	サービス向上委員会(定例)	令和4年度年間計画
23日	身体拘束・ケア評価チーム	会議④ 研修①②の評価について

(2) 給食委員会

利用者の食事に関するニーズに対応できるよう検討を行った。楽しみにつながる食事としてケアハウスで選択食を実施した。

月 日	会議研修等実施状況	
令和3年 6月 21日	委員会	会議① 年間計画について
7月 30日		ケアハウス選択食
9月 13日	委員会	会議② 自己評価実施 食事に関する意見要望について
10月 29日		ケアハウス選択食
12月 20日	委員会	会議③ 元旦の食事について 食事に関する意見要望
令和4年 1月 28日		ケアハウス選択食
3月 14日	委員会	会議④ 次年度計画について

(3) 防災委員会

毎年取り組んできた緊急連絡訓練は、初めてLINEWORKSを活用することで、正確な情報を一斉に共有することができた。避難訓練や土砂災害訓練では、多くの職員が参加し、職員が利用者の役を演じることで、実践的な訓練となった。

災害時に必要となる物品のうち計画停電時にも活用できるランタンの整備を行った。BCP策定については、来年度も引き続き検討を進め策定につなげたい。

月 日	会議研修等実施状況	
令和3年 4月 26日	委員会	会議① 年間計画について
7月 30日	委員会	会議②
9月 2日	緊急連絡訓練	LINEWORKSを活用し実施
20日	消防点検	機器点検(せせらぎ苑) 総合点検 (GH)
10月 25日	委員会	会議③ 緊急連絡訓練の評価
27日	土砂災害訓練	
12月 23日	避難訓練	夜間想定にて実施
令和4年 1月 31日	委員会	会議④ 避難訓練について 備蓄の確保について
3月 14日	消防点検	総合点検(せせらぎ苑) 機器点検 (GH)
17日	委員会	避難訓練(昼間想定)

(4) 防犯設備委員会

防犯面においては、夜間街灯の照明が届きにくいところにセンサーライトを設置し、

職員の退勤時などの安心感を高めることができた。防犯ブザーやさすまたの点検や使い方の確認を委員会内で行った。

設備面においては、車いす・老人車・リクライニング車いすの数を苑全体として確認を行った。老朽化設備のうちデイサービスの機械浴槽の入替を実施した。

月 日	会議研修等実施状況		
令和3年 5月 19日	委員会	会議①	活動内容の確認
8月 26日	委員会	会議②	アンケート収集、大型物品の購入について 防犯に係るDVDの視聴
10月 13日	委員会	会議③	さすまた、ブザーの点検 福祉用具利用状況確認
令和4年 1月 13日	委員会	会議④	研修の実施に向けて、次年度計画について

(5) 人財委員会

① 採用チーム

人財コンセプト～めのまえの笑顔をまちの笑顔に～について、苑内で共有できるよう、各種配布資料などに貼付したり、掲示物として各部署に掲示をおこなった。魅力あるインターンシップについては、仕事のイメージが具体化できるようプログラムを検討・工夫し、「楽しく学べる介護体験」を取り入れ一つのかたちをつくることができたとともに、インターンシップの学生とともに小学生向けのせせらぎ苑のお仕事冊子を作成した。Kohnankai fesには、採用チームとして取り組み、介護の魅力発信の場とすることができた。

② 育成チーム

せせらぎ苑で働く上で、必要な利用者への接遇の向上を目指し、利用者体験を施設内研修として実施した。少人数でお互いの意見を言いあえる研修となるよう心掛け、実施後アンケートにおいても「体験することで、相手のことを考える機会になった」「今後の職務で活かせる」などの意見をいただいた。新人研修における部署研修（他部署を理解するための体験型研修）については、どの職員が研修担当になっても新人に同じことを伝えられるように各部署の研修内容の確認を行った。

階層別交流会においては、2回ずつ開催する計画を立てていたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、一部中止となった。参加者からは好評を得ているため、継続的に実施したい。

③ 働き方改革チーム

労働災害防止の取り組みとして、メンタルヘルス研修や作業点検やアンケートを通して労働環境の整備を行った。また、抱え上げない介護については、次年度以降のせせらぎ苑の目指す方向性として明文化し、取り組みに向けた体制作りができた。健康経営については、健康通信を職員向けに発行し、健康に関する情報発信をおこなった。

月 日	会議研修等実施状況		
令和3年 4月 15日	育成チーム	会議①	事業計画について 新人研修について
21日	働き方改革チーム	会議①	年間計画について

5月～	働き方改革チーム	労働環境改善アンケート実施
14日	育成チーム	Aチーム交流会
20日	採用チーム	会議① 年間計画について
6月 11日	育成チーム	Bチーム交流会
14日	働き方改革チーム	アシックスシューズ測定会
16日	働き方改革チーム	会議② アシックスシューズ測定会の評価 作業点検等
25日	育成チーム	会議② (書面会議) 進捗確認
26日	採用チーム	カイゴとフクシ就職フェアinしが(キラリエ草津)
7月 15日	採用チーム	会議② 会議インターンの受入れについて 高校生施設見学について
21日	働き方改革チーム	会議③ 健康通信作成 作業点検
21日 ～	育成チーム	利用者体験研修
8月 4日	採用チーム	しがの子ども 仕事体験PARK 参加
6日	育成チーム	C-①チーム交流会
9日 ～	育成チーム	インターンシップ 全5日間
13日	育成チーム	C-②チーム交流会
19日	育成チーム	会議③ 研修について、交流会について
20日	育成チーム	C-③チーム交流会 新人研修
9月 16日	採用チーム	会議③ インターシップ振り返り、PR動画作成
8日	育成チーム	D-①チーム交流会
15日	育成チーム	D-②チーム交流会
21日	育成チーム	会議④ インターン生のポータル作成について
22日	働き方改革チーム	会議④ 睡眠改善セミナー受講 腰痛予防アンケートの実施について
10月 4日 ～	働き方改革チーム	腰痛予防アンケートの実施
20日	働き方改革チーム	会議⑤ 健康通信作成 プラスティックについて
24日	採用チーム	カイゴとフクシ就職フェアinしが(甲賀市福祉ホール)
11月 1日 ～	働き方改革チーム	プラスティックアンケートの実施
9日	働き方改革チーム	プラスティックアンケート結果の整理と発信
10日	採用チーム	かいご・ふくし就職説明会(ハローワーク甲賀)
19日	採用チーム	会議④ 冬のインターンシップについて、施設見学について
12月 10日	育成チーム	Aチーム交流会
15日	働き方改革チーム	会議⑥ 抱え上げない介護について、メンタルヘルス研修について
16日	育成チーム	会議⑥ 研修進捗状況確認 資格取得サポートについて
令和4年 1月 19日	働き方改革チーム	会議⑦ 健康経営について 次年度計画
20日	採用チーム	会議⑤ インターンシップ内容について 事業計画について
2月	働き方改革チーム	メンタルヘルス動画研修実施
3月 16日	働き方改革チーム	会議⑧ メンタルヘルス研修評価 作業点検
24日	採用チーム	しがジョブフェスティバル(TMITアリーナ)

(6) 感染対策委員会

出勤時の体温測定記録については、定着しているが、手洗いうがいについては、さらにエビデンスを含めた研修により更なる啓発を図りたい。年間2回の研修を通じ感染予防の啓発につなげることができた。今年度新たに「感染自己チェック」を行った。新型コロナに対する周知・啓発についてはサービス向上委員会を通じて定期的な発信に努めた。

月 日	会議研修等実施状況		
令和3年 5月 3日	委員会	会議①	今年度の研修内容の検討、コロナ対応見直し
7月	研修①		「ヨウ素でんぶん反応を利用した手洗い」について
8月 9日	委員会	会議②	研修①の評価、研修②の企画検討等
10月	研修②		「高齢者施設におけるクラスター対策支援の事例」動画研修
11月 15日	委員会	会議③	研修②の評価、コロナ対策・インフルエンザ対策
12月			感染症自己チェックシートの提出
令和4年 2月 7日	委員会	会議④	自己チェックシートの集計評価。感染症対応マニュアルの見直し、次年度計画について

(7) 重度化対策委員会（褥瘡予防・看取りケア）

褥瘡予防については、外部から「皮膚・排泄ケア認定看護師」を招き研修を実施し、専門性の高い講演を聞き、改めて皮膚トラブルについて学ぶ機会とすることができた。

看取りケアについては、研修において言語聴覚士を招き、看取り期の食事について水分摂取の重要性をわかりやすく学ぶことができた。

月 日	会議研修等実施状況		
令和3年 5月 17日	委員会	会議①	研修①について企画検討
6月 23日	研修①		褥瘡予防研修について
10月 4日	委員会	会議②	研修①の評価、研修②の企画検討
12月 6日	委員会	会議③	看取りケア研修の検討
令和4年 2月 25日	研修②		看取りケア研修

(8) ボランティア・地域貢献委員会

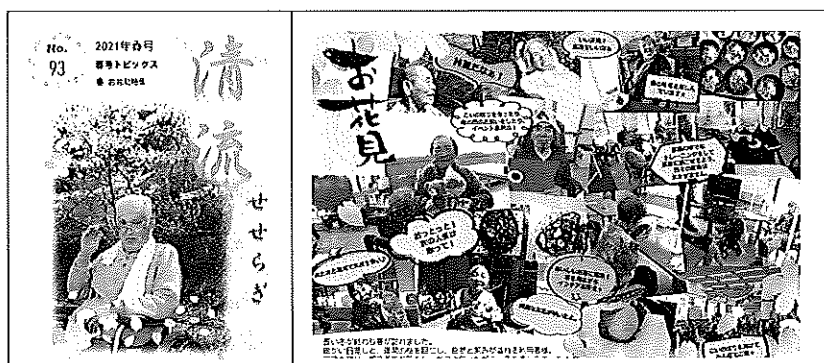
今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、苑内のボランティアの受け入れを中止した。しかし、1年延期していた「K o h n a n k a i f e s」を開催し、多くの地域の皆様のお越しいただき、委員会メンバーもスタッフとして参加し、ともに楽しむことが出来た。また採用チームとコラボし、「しがの子ども 仕事体験PARK」に参加し、仕事の魅力発信に取り組んだ。

月 日	会議研修等実施状況		
令和3年 4月 27日	委員会	会議①	今年度計画について
7月 27日	委員会	会議②	kohnankai fesについて 委員会活動について
11月 16日	委員会	会議③	kohnankai fes 打ち合わせ
12月 14日	研修②	会議③	kohnankai fes 総括

(9) 広報・情報公開委員会

令和3年度も、計画に基づき広報の発行を進め、年間3回広報誌「清流」を発行することができた。また、昨年11月に開催したKohnankai fesの特集号も発行し、施設内外に甲南会の取り組みを発信することができた。予定していた、パンフレット作成については、準備途中であるが、各部門から多岐にわたる意見を受けながら次年度の完成を目指している。

月 日		会議研修等実施状況	
令和3年	5月 12日	委員会	会議① 第93号発行に向けて
	6月	清流発行	第93号発行
	7月 28日	委員会	会議② 第94号発行に向けて
	10月 27日	委員会	会議③ 第94号について パンフレット作成について
	12月	清流発行	第94号発行
令和4年	2月	特集号発行	Kohnankai fes特集号発行
	23日	委員会	会議④ 第95号発行に向けて
	3月	清流発行	第95号発行



7. 事業別事業報告

(1) 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） 定員68名：多床室・従来型個室

①入所者の状況

令和4年3月末 入所者数	内訳		
	県内	県外	入院中(再掲)
男： 17	17	0	0
女： 50	50	0	1
計： 67	67	0	1

令和3年度新規入所者				令和3年度退所者				
在宅	病院	その他	計	入院	他施設	死亡	在宅	計
6	0	2	8	2	0	4	1	7
9	4	10	23	6	0	17	0	23
15	4	12	31	8	0	21	1	30

死亡退所の内17名について看取りケア実施

②年齢別入所者状況（令和4年3月末現在）

	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	計
男性	1	0	3	4	3	3	2	1	0	17
女性	0	0	3	1	4	16	13	11	2	50

③身体拘束等入所者制限行為の状況

(有・無)

対象者数	行為の内容	やむを得ず制限した理由
0名		

④令和4年3月末現在

最高齢	最年少	平均年齢
100	64	87.4

⑤預り金等の状況

令和4年3月末 施設管理入所者数	預り金総額	一人当たりの預り金(平均)	個人別の状況	
			最高額	最低額
4 人	6,782,077円	1,695,519円	4,121,040円	560,561円

⑥待機者状況(令和4年3月末)

待機者数	内 訳		
	甲南町内	甲賀市内 (甲南以外)	その他 (甲賀市外)
156	57	80	19

⑦利用料金額の状況（令和4年3月）

平均利用料金(月額)	88,742 円
月額利用料最高額	177,115 円
月額利用料最少額	31,736 円

※入院・外泊者等・生活保護受給者を除く
※最高額：介護保険3割負担対象者

⑧介護報酬請求状況

		実人数 (令和4年3月)	令和3年度 延べ人数 (人数)	令和2年度 延べ人数 (人数)
要 介 護 度 等 の 状 況	要介護1	1	351	749
	要介護2	1	365	611
	要介護3	19	6,329	4,878
	要介護4	27	8,766	9,614
	要介護5	20	6,389	7,265
	合計	68	22,200	23,117

平均要介護度	3.92 (R2年度：3.95)
定員充足率	89.4% (R2年度：93.1)

加算請求状況	延べ件数
栄養マネジメント	22,200
入院外泊	437
初期加算	1,273
日常生活継続支援加算	22,200
生活機能向上連携加算	797
看護体制加算Ⅰ	22,200
看護体制加算Ⅱ	22,200
褥瘡マネジメント加算Ⅰ	797
科学的介護推進体制加算Ⅱ	797
安全対策体制加算	31
夜勤職員配置加算	22,200
看取り介護加算	410(17)

⑨措置入所状況

事由	実人数
実人数	0 人
延べ利用日数	0 人
延べ在籍日数	0 人

⑩医療処置の必要な入所者数(令和4年3月)

胃ろう	1(1)	褥瘡処置	0(4)
バルーンカテーテル留置	0(1)	痰吸引	0(1)
在宅酸素療法	2(2)	注射(血糖測定)	1(1)

※() 内年度内最大人数

(2) ショートステイ(短期入所生活支援事業) 定員20名: 従来型個室

①介護報酬請求状況

		実人数 (令和4年3月実績)	延べ人数 令和3年度 年間人数	延べ人数 (令和2年度 年間人数)
要介護 度等の 状況	要支援1	0	6	0
	要支援2	1	6	0
	要介護1	12	639	633
	要介護2	17	1,507	1,282
	要介護3	15	1,535	1,993
	要介護4	11	1,187	1,533
	要介護5	10	1,150	1,016
	その他	1	5	0
	合計	67	6,035	6,457
暦日数			365	365

②利用者に係る居宅サービス
計画作成事業所(令和4年3月)

	居宅介護支援事業所名	件数
1	ひなたぼっこ居宅介護支援センター	13
2	ケアプランセンター心地	10
3	甲賀市社協ケアプランセンターぬくもり	10
4	せせらぎ苑居宅介護支援センター	8
5	甲賀市社協ケアプランセンターあい	6
6	その他	18
計		65

③措置入所状況

事由	著しい介護困難
実人数	0 人
延べ人数	0 人

平均要介護度	3.11	(R2年度: 3.14)
定員充足率	82.7%	(R2年度: 88.5%)

※3月1日～13日 新型コロナ感染症対応のため利用制限を実施

(3) デイサービスセンター(通所介護事業) 定員40名/日

①利用者の状況 (令和4年3月登録者)

曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
人数	37	31	33	34	34	36		205

※登録のみ当月利用なしの利用者含む
※複数回利用のため重複利用者あり

②要介護度等の状況(デイサービス)

		実人数 (令和4年3月利用)	延べ人数 令和3年度 年間人数	延べ人数 (令和2年度 年間人数)
介護 報酬	要支援1	1	49	7
	要支援2	5	189	134
	要介護1	13	2,384	2,537
	要介護2	16	1,801	1,776
	要介護3	11	1,747	2,104
	要介護4	15	1,101	1,439
	要介護5	10	762	789
	その他	1	1	0
	合計	72	8,034	8,786
※短時間利用者含む人数				
事業日数			299	309

③利用者に係る居宅サービス
計画作成事業所(令和4年3月)

	居宅介護支援事業所名	件数
1	せせらぎ苑居宅介護支援センター	20
2	ひなたぼっこ居宅介護支援事業所	12
3	仁生会居宅介護支援事業所	8
4	その他	20
計		60

※3月1日～12日(うち11日間)
新型コロナ感染症対応のため臨時休業

平均要介護度 ()内令和2年度	2.43 (2.52)	入浴利用延人数 ()内令和2年度	6,892 (7,557人)
1日平均利用者数 ()内令和2年度	26.9 (28.4人)	入浴利用率 ()内令和2年度	85.8% (86.0%)

④年齢別利用者状況 (令和4年3月登録者)

	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
男性	1	4	4	2	3	4	5	4	0	27
女性	1	2	2	2	7	11	18	11	0	54

最高齢	最年少	平均年齢
99	59	86.5

(4) ケアハウス 定員15名 全室個室

①入居者の状況

令和4年3月末 入所者数	内訳		入居経路			入居前住所地							
	在籍者	うち 入院者	在宅	病院	その他	甲南	水口	土山	甲賀	信楽	湖南	彦根	他府県
男	7	0	6		1	1	2	2	0	0	2	0	0
女	7	0	6		1	2	1	0	2	0	0	1	1

②入居者年齢別入所状況(令和4年3月末現在)

	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	計
男性	0	0	1	0	3	2	0	1	0	7
女性	0	1	0	1	0	3	1	1	0	7

令和4年3月末現在

最高齢	最年少	平均年齢
96	69	84.6

③要支援・要介護認定申請状況(令和4年3月末現在)

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	非該当 ・未申請
人数	3	2	3	1	1	1	0	3
令和2年度	3	3	5	1	0	0	0	3

④年度内入退居者の状況

入居者数	退居者数	退所の理由			
		死 亡	入院	在宅へ	他施設
1	2	2	0	0	0

⑤利用料金額の状況 (令和4年3月分)

平均利用料金(月額)	89,091
月額利用料最高額	127,033
月額利用料最少額	67,795

入院・外泊者等を除く

⑥収入認定階層別人数

	令和4年3月	年間延べ月数
階層1	8	99
階層2	1	12
階層5	2	24
階層8	2	24
階層13	1	12
階層18	0	6

⑦令和4年3月末 待機者数

合計	内 訳							
	甲南	水口	信楽	土山	甲賀	湖南市	市外 県内	他府県
17	8	2	1	1	2	0	0	3

(5) 居宅介護支援事業所

利用者等の状況

		利用人数 令和4年3月	延べ人数 (年間人数)	延べ人数 (令和2年度)
契約件数		84	1,115	1,289
計画費請求件数		79	1,054	1,189
新規契約件数		1	11	13
サービス担当者会議 開催回数		9	94	116
介護 給付	要介護1	22	280	327
	要介護2	15	225	256
	要介護3	14	179	150
	要介護4	4	60	111
	要介護5	1	24	6
	その他	2	4	0
予防 給付	事業対象者	1	12	12
	要支援1	5	72	107
	要支援2	15	198	220

(6) 訪問介護事業利用者状況

①要介護度等の状況

		実人数 (令和4年3月)
契約者 数	要支援1	1
	要支援2	5
	要介護1	8
	要介護2	3
	要介護3	3
	要介護4	4
	要介護5	0
	その他	2
	合計	26

		介護報酬請求	延件数人数 (令和3年度)	延件数人数 (令和2年度)
介護 給付	身体介護～20		203	663
	身体介護～30		674	1,759
	身体介護～60		266	604
	身体介護60～		22	62
	身30生20		154	199
	身30生45		10	69
	身30生70		0	0
	身60生20		36	106
	身60生45		1	25
	生活援助～45		70	69
	生活援助45～		91	169
	合計		1,527	3,725
予防 給付	予防Ⅰ		80	44
	予防Ⅱ		129	168
	予防Ⅲ		0	0
	合計		209	212

②利用者に係る居宅介護(予防) サービス計画作成事業所連携の状況(令和4年3月)

	居宅介護支援 事業所名	件数
1	せせらぎ苑居宅介護支援センター	10
2	JMトラハートケアプランセンター	3
3	甲賀市社協ぬくもり	1
4	心和ケアプランセンター	2
	計	16

	地域包括支援セン ター委託事業所	件数
1	甲南地域包括支援センター	5
2	水口地域包括支援センター	1
	計	6

(7) 認知症対応型生活介護事業(グループホーム) 定員18名：全室個室

①グループホーム入居者の状況

令和4年3月末 入所者数	内訳					令和3年度新規入居者				令和3年度退居者				
	甲南	水口	信楽	土山	甲賀	在宅	病院	その他	計	入院	他施設	死亡	その他	計
男： 4	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女： 14	12	0	1	0	1	2	0	1	3	0	0	3	0	0

※死亡退居の内 1名について看取りケア実施

②年齢別入所状況

	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
男性	0	0	0	0	0	2	2	0	0	4
女性	0	0	0	0	2	5	3	3	1	14

最高齢	最年少	平均年齢
100	81	90.1

③要介護度等の状況(グループホーム)

		実人数 (令和4年3月)	延べ人数 (年間人数)	延べ人数 (令和2年度)
介護報酬	要介護1	2	730	428
	要介護2	7	2,260	2,126
	要介護3	5	1,942	2,347
	要介護4	2	880	1,191
	要介護5	2	599	365
	合計	18	6,411	6,457

平均要介護度 ()内令和3年度	2.74 (2.84)
定員充足率 【 】内短期利用含 ()令和3年度	97.6% 【98.2%】 (98.5%)

④短期入所利用・共用型デイ

短期入所利用※	39 人
共用型デイ	216 人

※甲賀市委託事業「生活支援ハウス」利用含む

⑤認知症高齢者の日常生活自立度

	令和4年3月末
I	0
II a	0
II b	1
III a	14
III b	1
IV	2
M	0

⑥入居期間

最長入居期間	14年2カ月
最短入居期間	6カ月
平均入居期間	3年8カ月

⑦身体拘束等入居者制限行為の状況

(有・無)

対象者数	行為の内容	やむを得ず制限した理由
0 名		

⑧利用料金額の状況 令和4年3月

平均利用料金(月額)	170,343 円
月額利用料最高額	242,546 円※
月額利用料最少額	154,112 円

※3割負担利用者
入院・外泊等除く

⑨待機者状況 (令和4年3月)

月末 待機 者数	内 訳					
	甲南	水口	信楽	土山	甲賀	その他
11	5	2	2	0	0	2

8. 職員の状況

(1) 学会発表

なし

(2) 外部研修講師

実施年月日	講座名		人数
令和3年 4月10日	龍谷大学	教職課程講演会	1
令和3年10月 7日	龍谷大学	社会福祉実務講座	1
令和3年10月12日	滋賀県社協	ふく・楽CAFÉ（登壇）	1
令和3年11月14日	甲南町上馬杉区	令和3年11月度上馬杉おたっしゅ広場	2
令和3年12月 4日	NPO 法人街かどケア 滋賀ネット	令和3年度 外国人介護職員養成事業 外国人介護職員養成研修	1
令和4年 2月10日	甲賀市	介護サービス担い手養成研修	1

(3) ボランティア・実習生の受入れ状況

○ボランティア受入実績

活動延人数	個人	団体 ()内団体数
環境整備	137	
交流		87 (1)
QOL	32	
整容など		
その他		
小計	169	87 (1)
合計	256	
※グループホーム含む 令和2年度 159人		

○施設実習受入実績

実習種別	延人数
社会福祉士(援助技術)実習	94
介護福祉士実習	0
高校介護実習	5
教員免許取得に係る施設実習	0
その他(職場体験)	1
看護学校(老年看護学実習)	24
合計	124
令和2年度 90人	

(4) 車両管理

平成30年度から福祉車両については、専門性の高い修理や保守を行うことができる業者を利用し、細やかなメンテナンスを継続している。

車両については、利用者の送迎や受診、自宅訪問等の用途として、17台の管理について安全運転管理者を中心に行っているが、今年度は10件の事故報告があった。内訳としては、例年同様、送迎中の自損事故が中心で狭い道での縁石や石垣との接触となっているが、今年度は、車両自身の不具合も送迎中にあり、車両の老朽化に対する更新も併せて検討するとともに、更なる点検や不具合に対する情報共有等を強化した。

(5) 処遇改善加算状況

平成21年に介護職員処遇改善交付金として開始された、職員の処遇改善については、今年度も介護職員処遇改善加算Ⅰにより年間31,782,702円を受給、特定処遇改善加算においても合計8,950,830円を受給し職員の処遇へ反映した。また、令和4年2月からは、新たに処遇改善支援補助金が創設され、適切に受給すべく、給与規程の改正、職員への説明を行ったうえで、令和4年2月からの給与へ反映した。

	介護職員 処遇改善加算	介護職員等 特定処遇改善加算	合計
介護老人福祉施設	16,350,706	5,319,768	21,670,474
短期入所生活介護	4,369,891	1,420,632	5,790,523
介護予防 短期入所生活介護	5,998	1,939	7,937
通所介護	3,944,279	668,184	4,612,463
訪問介護	590,389	181,067	771,456
甲賀市介護予防日常生活 支援事業（訪問介護）	49,718	15,278	64,996
認知症対応型生活介護	6,297,478	1,304,653	7,602,131
認知症対応型生活介護 （短期利用）	36,652	7,587	44,239
認知症対応型通所介護 （共用型デイ）	137,591	31,722	169,313
合計	31,782,702	8,950,830	40,733,532

※対象外事業：ケアハウス・居宅介護支援事業

※上記に介護職員処遇改善支援補助金（令和3年度概算額973,599円）は含まず。

(6) 令和3年度施設内研修実施状況

実施日	対象区分			実施場所	研修内容 講師	研修時間	参加人員
	全正規 嘱託職員	一部職員	非常勤 職員				
令和3年4月1日～ 5月1日		○ 新人		地域交流 ルーム他	新人研修「社会人マナー・制度・感染症・リスクマネジメント他」 各部門担当職員	259:45	5
令和3年5月7日		○ リーダー		デイサービス センター	介護科リーダー研修 介護科長	1:30	11
令和3年6月3日		○ 介護職		デイサービス センター	認知症研修(介護科) 介護科長	1:15	23
令和3年6月14日、28日		○ 室長、副 室長		ケアハウス 食堂	役職者研修～情報伝達を考える～ 苑長	1:00	19
令和3年6月17日		○ デイ、ショート 職員		ショートス テイ	緊急時の対応について 在宅介護室 副主任	1:00	7
令和3年6月22日		○ 居宅CM		居宅介護 支援セン ター	防災・BCPについて 福祉介護課長	0:30	6
令和3年6月23日 (後日ビデオ研修)		○ 特養		ケアハウス 食堂	褥瘡予防研修 地方独立行政法人公立甲賀病院 皮膚・排泄ケア認定看護師	1:00	46
令和3年7月1日～ 7月31日	○		○	各部署	感染症研修(手洗い研修) 各部署感染対策委員	0:30	144
令和3年7月1日～ 10月31日	○		○	各部署	リスクマネジメント研修 ケアスタイルズコンサルティング無料教材	1:00	142
令和3年7月9日		○ 特養CW		デイサービス センター	レクリエーション研修 介護科長	1:15	17
令和3年7月21日～ 12月9日	○		○	ケアハウス 食堂	利用者体験研修 育成チーム	0:30	105
令和3年8月23～24日 27日		○ 車両運転 者		玄関前駐 車場	福祉車両の車椅子固定研修 在宅介護室 副室長	0:30	18
令和3年9月22日		○ 働き方改革 チーム員		ケアハウス 食堂	睡眠改善セミナー(オンライン) 全国健康保険協会滋賀支部主催	1:00	7
令和3年10月20日～ 11月30日		○		各部署	睡眠改善セミナー(オンライン伝達研修) 働き方改革チーム チーム員	0:15	50
令和3年9月23日		○ SW		地域交流 ルーム	福祉科研修～相談力upにつなげる～ 福祉科長	1:00	5
令和3年10月1日～31日 (動画学習)	○		○	各部署	高齢者施設におけるクラスター対策支援の事例(感染症研修) 長崎大学病院感染制御教育センター 副センター長	0:45	121
令和3年10月1日～ 11月30日(動画学習)	○		○	各部署	身体拘束適正化研修 おはよう21「身体拘束の排除」 You Tube「介護者必見！不適切ケア～自然にこんなことしていませんか～」	0:30	138
令和3年11月29日		○ 居宅CM		居宅介護 支援セン ター	認知症研修 福祉介護課長	0:20	6
令和3年12月15日～ 1月31日	○		○	各部署	人権研修～ハラスメント防止～ 人権啓発ビデオ「企業と人権 職場からつくる人権尊重社会」	0:15	135
令和3年12月16日～ 1月31日		○ 特養 ショート デイ、GH	○ 特養	各現場	リスクマネジメント研修 リスクマネージャー	0:30	61
令和4年1月26日		○ 居宅CM		居宅介護 支援セン ター	高齢者虐待対応について 福祉介護課長	0:25	6
令和4年2月1日 ～2月28日	○		○	動画学習	ストレスと上手につきあおう リラクゼーションのすすめ	0:15	79
令和4年2月8日		○ 居宅CM		居宅介護 支援セン ター	防災について 福祉介護課長	0:30	6
令和4年2月25日		○ 特養	○ 特養	会議室	看取り研修～看取り期の食事介助について～ 甲南病院 ST	0:30	33

合計 1,190人

※延969時間

※令和2年度 延1,170人 1030.5時間

(7) 施設外研修実施状況（人権研修含む）

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、Web研修が中心となったが、移動時間の短縮など、気軽にweb研修を受講する体制ができた。
(年号省略)

実施年月日	講座名	参加人数	場所
3.4.7	備アブエンテ	1	長浜
3.4.13	甲賀市	1	大津
3.4.27	甲賀市	4	WEB
3.5.18	滋賀県介護・福祉人材センター	2	大津 WEB
3.5.24	県経営協	1	草津
		5	WEB
3.5.27	ネスレ日本(備)×ユニ・チャームメンリック(備)	3	WEB
3.5.27	県社協	1	近江八幡
3.6.3	県社協	1	近江八幡
3.6.5	県社協	1	草津
3.6.7	県社協福祉用具センター	3	WEB
3.6.7	関西環境開発センター	1	大津
3.6.8	関西環境開発センター	1	大津
3.6.8	甲賀公共職業安定所	1	甲賀
3.6.9	甲賀市	2	WEB
3.6.12	県社協	1	草津
3.6.17	県社協	1	草津
3.6月上旬	全社協	3	WEB
3.6.21	県社協	1	WEB
3.6.29	全社協	3	WEB
3.7.2	滋老協	1	大津
3.7.3	県社協	1	草津
3.7.5～12	滋賀県介護サービス事業者協議会連合会	8	WEB
3.7.6	県社協	1	草津
3.7.8	全国個室ユニット型施設推進協議会	2	WEB
3.7.8	甲賀湖南介護支援専門員連絡協議会	1	WEB
3.7.9	滋賀ジョブパーク	2	WEB
3.7.9	全国個室ユニット型施設推進協議会	2	WEB
3.7.13	あいおいニッセイ同和損保	3	WEB
3.7.15	全国個室ユニット型施設推進協議会	1	WEB
3.7.16	滋賀労働局	1	WEB
3.7.16	全国個室ユニット型施設推進協議会	1	WEB
3.7.17	県社協	1	草津
3.7.19	滋賀県ケアマネ協	1	草津
3.7.28	滋賀労働局	1	WEB
3.8.3	関西環境開発センター	1	奈良
3.8.5	滋賀労働局	1	WEB
3.8.25	近老協	1	WEB
3.8.19	県社協	3	大津
3.8.19	全国個室ユニット型施設推進協議会	1	WEB
3.8.20	全国個室ユニット型施設推進協議会	1	WEB
3.8.23	全国経営協青年会	1	WEB
3.8.24～31	近老協	1	WEB
3.8.25	滋賀産業保健総合支援センター	1	大津
3.8.27	滋賀労働局	1	WEB
3.9.1	滋賀労働局	1	WEB
3.9.2	全国経営協	1	WEB
3.9.2	滋賀労働局	1	WEB
3.9.3	県社協	1	WEB

実施年月日	講座名	参加人数	場所
3.9.6～9.19	滋賀人権啓発企業連絡会	2021年度 企業内人権啓発 人事・労務担当者研修会(8/25・9/3実施分録画配信)	1 WEB
3.9.8	県社協	令和3年度 滋賀県主任介護支援専門員研修1/12	1 草津
3.9.8	滋賀労働局	改正女性活躍推進法対応のためのステップアップセミナー 5/5	1 WEB
3.9.8	県社協	令和3年度 権利擁護推進員(身体拘束廃止に向けた推進員)養成研修 2/4	1 WEB
3.9.9	あいおいニッセイ同和損保	事故防止体制再構築の具体策	2 WEB
3.9.10	滋賀産業保健総合支援センター	健康リスクが高い(感染症重症化リスク者、がん・慢性疾患、精神疾患等)従業員への産業保健活動	1 WEB
3.9.13	県社協	令和3年度 滋賀県主任介護支援専門員研修2/12	1 草津
3.9.15	県社協	令和3年度 滋賀県認知症研修会	1 WEB
3.9.17	県社協	令和3年度 権利擁護推進員(身体拘束廃止に向けた推進員)養成研修 3/4	1 草津
3.9.17	県社協	令和3年度 介護分野で働く滋賀の福祉人育研修(新任期) B日程 4/4	1 WEB
3.9.21	県社協	令和3年度 滋賀県主任介護支援専門員研修3/12	1 草津
3.9.25	滋賀県看護協会	「在宅現場における暴力・ハラスメント対策」研修会	1 WEB
3.10.7	全社協	令和3年度 社会福祉法人 経営塾 前期 1/2	1 WEB
3.10.8	全社協	令和3年度 社会福祉法人 経営塾 前期 2/2	1 WEB
3.10.11～24	滋賀人権啓発企業連絡会	2021年度 企業内人権啓発 経営者研修会 (10/5.6実施分 録画配信視聴)	1 WEB
3.10.12	全国経営協青年会	タイムマネジメントセミナー	3 WEB
3.10.13	県社協	令和3年度 第2回 滋賀県災害派遣福祉チーム(しがDWAT)研修等企画会議(フォローアップ研修)	1 WEB
3.10.14	県社協	令和3年度 滋賀県主任介護支援専門員研修4/12	1 草津
3.10.21	滋老協	「共生型サービス」普及のための研修会	5 WEB
3.10.24	県社協	カイゴとフクシ就職フェアinしが	2 甲賀
3.10.25	全社協	令和3年度 社会福祉法人 人事・労務管理講座 1/2	2 WEB
3.10.25	県社協	令和3年度 滋賀県主任介護支援専門員研修5/12	1 草津
3.10.26	全社協	令和3年度 社会福祉法人 人事・労務管理講座 2/2	2 WEB
3.10.26	滋賀県	令和3年度介護支援専門員実務研修にかかる実習受入れ説明会	1 WEB
3.10.26	あいおいニッセイ同和損保	BCP作成研修～感染症編～第一部デイサービス・訪問介護事業者向け感染症BCP作成のポイント	2 WEB
3.10.27	甲賀市	要配慮者利用施設における避難確保計画作成および避難の実効性確保に関する説明会	2 WEB
3.10.28	(一社)滋賀県安全運転管理者協会	安全運転管理者講習	1 甲賀
3.11.1	日本福祉施設士会	令和3年度 施設長実学講座(第3回) 基礎から学ぶSDGs	1 WEB
3.11.2	滋老協	令和3年度 甲賀ブロック施設長会議	1 甲賀
3.11.4	滋賀労働局	労働行政説明会	2 WEB
3.11.6	滋賀医大付属病院	新型コロナウイルス感染症対策	1 WEB
3.11.9	日本認知症グループホーム協会	日本認知症グループホーム全国大会 プレ企画 GH経営を語る場	1 WEB
3.11.10	日本認知症グループホーム協会	日本認知症グループホーム全国大会	1 WEB
3.11.10	滋賀産業保健総合支援センター	発達障害という特性	1 大津
3.11.11	滋老協	第2回 職種別研修会	1 草津
3.11.15	経営協青年部会	令和3年度 第2回青年部会研修会	7 草津 WEB
3.11.15	県社協	令和3年度 滋賀県主任介護支援専門員研修6/12	1 草津
3.11.16	全社協	令和3年度 福祉分野における生産性向上セミナー 中間報告会	1 WEB
3.11.16	県社協用具福祉センター	令和3年度 抱え上げない介護実践研修 1/5	2 草津
3.11.18	滋老協	第11回滋賀県老人福祉施設研究協議大会	7 WEB
3.11.18	(公社)水口納税協会	源泉所得税の年末調整説明会	1 甲賀
3.11.23	日本産業カウンセラー協会	無料公開講座 SNSカウンセリングの今	1 WEB
3.11.24	県社協	令和3年度 滋賀県主任介護支援専門員研修7/12	1 草津
3.11.25	LINEWORKS	LINE WORKSを活用したBCP対策の方法	2 WEB
3.11.25	県社協	令和3年度 滋賀県主任介護支援専門員研修8/12	1 草津
3.11.26	甲賀市社協	令和3年度 「ふくしまんパワーおっとこうか」社会福祉法人連絡会・研修会(労災防止対策セミナー)	2 WEB
3.11.29	滋賀県	令和3年度 滋賀県高齢者虐待防止セミナー	2 WEB
3.11.30	老協	令和3年度 中堅介護職員向け研修(オンデマンド動画配信受講)	1 WEB
3.11.30	甲賀保健所	普通救命講習会	2 甲賀
3.12.2～4.1.4	滋賀県	令和3年度 事業所内公正採用選考・人権啓発担当者研修会(R3.11/25実施分 YouTube配信)	1 WEB
3.12.2	県社協	令和3年度 滋賀県主任介護支援専門員研修9/12	1 草津

実施年月日	講座名		参加人数	場所
3.12.2	モルデン	オンライン褥瘡対策勉強会「身体にかかる圧の影響と対策」	1	WEB
3.12.7	全社協	令和3年度 社会福祉法人 経営塾 後期 1/2	1	WEB
3.12.7	県社協	令和3年度 認知症介護基礎研修(南部コース第3回目)	1	草津
3.12.7	一社)全国福祉法人協会	社会福祉法人の給与計算実務(11/12実施分WEB配信)	1	WEB
3.12.8	全社協	令和3年度 社会福祉法人 経営塾 後期 2/2	1	WEB
3.12.8	県社協用具福祉センター	令和3年度 抱え上げない介護実践研修 2/5	2	草津
3.12.9	県社協	令和3年度 滋賀県主任介護支援専門員研修10/12	1	草津
3.12.10	モルデン	オンライン褥瘡対策勉強会「身体にかかる圧の影響と対策」	1	WEB
3.12.10～	老施協	令和3年度 社会福祉法人会計基準実践的基礎講習(動画配信)	1	WEB
3.12.13	県社協用具福祉センター	令和3年度 抱え上げない介護実践研修 3/5	2	草津
3.12.14	あいおいニッセイ同和損保	改正個人情報保護法のポイントとセキュリティ対策	2	WEB
3.12.14	甲賀市	令和3年度 全県協会員従業員対象研修会	2	WEB
3.12.15	モルデン	オンライン褥瘡対策勉強会「身体にかかる圧の影響と対策」	1	WEB
3.12.17	甲賀湖南介護支援専門員連絡協議会	令和3年度 第2回研修会	4	甲賀
3.12.20	県社協	令和3年度 滋賀県主任介護支援専門員研修11/12	1	草津
3.12.21	県社協	令和3年度 滋賀県主任介護支援専門員研修12/12	1	草津
3.12.22	県社協	令和3年度 権利擁護推進員(身体拘束廃止に向けた推進員)養成研修 4/4	1	草津
3.12.23	滋賀労働局	改正育児・介護休業法等説明会	1	WEB
3.12.下旬	全社協	リスクマネージャー実践講座2021(動画視聴)	1	WEB
3.12.20～1.3	介護労働安定センター	介護労働者雇用管理責任者講習 専門コース「介護労働者の人事管理」	1	WEB
3.12.20～1.3	介護労働安定センター	介護労働者雇用管理責任者講習 総合コース	3	WEB
4.1.6	滋賀県介護福祉士会	令和3年度 介護職種の実践実習指導員講習	2	草津
4.1.11	滋老協	令和3年度 臨時総会・情勢報告会	1	草津
4.1.11	甲賀市	令和3年度 甲賀・甲南・信楽地域認知症初期集中チーム訪問	1	甲賀
4.1.11	全社協	令和3年度 福祉分野における生産性向上セミナー 最終報告会	1	WEB
4.1.11	滋賀県	滋賀県主催合同企業説明会の事前説明会	3	WEB
4.1.14	滋賀県介護支援専門員連絡協議会	令和3年度 第7回 滋賀県介護支援専門員連絡協議会会員研修事業種別会員研修会(介護保険施設・認知症共同生活介護計画作成担当者研修会)	3	会場 WEB
4.1.16	滋賀県社会福祉士会	子ども家庭支援研修会	1	草津
4.1.17	滋老協	社会福祉法人の法人間連携について	1	草津
4.1.17	老施協	全国老人福祉施設大会山口大会	1	WEB
4.1.18	県社協用具福祉センター	令和3年度 抱え上げない介護実践研修 4/5	2	草津
4.1.18	滋老協	採用が変わる！マネジメントも変わる！タイプ別人材活用セミナー	2	WEB
4.1.20	公立甲賀病院	在宅医療従事者スキルアップ研修会	2	WEB
4.1.26	全社協	監事専門講座1/2	1	WEB
4.1.26	甲賀市	令和3年度 甲賀市居宅介護支援事業所主任介護専門員学習会	1	WEB
4.1.26	滋老協	実践報告から学ぶBCP(業務継続計画)	3	WEB
4.1.27	全社協	監事専門講座2/2	1	WEB
4.1.29	滋賀県看護協会	在宅現場における利用者・家族からの暴力・ハラスメント対策研修会	1	WEB
4.1.31～2.4	福祉経営研究機構	社会福祉法人の経営力強化(オンラインセミナー)	1	WEB
4.2.2	全社協	リスクマネージャー実践講座2021	1	WEB
4.2.3	近畿社会福祉法人経営青年会	令和3年度 研修会	1	WEB
4.2.4	施設士会	関東甲信越ブロックセミナー 東京大会	1	WEB
4.2.4～5.3	(独)福祉医療機構	社会福祉法人会計実務セミナー	1	WEB
4.2.5	滋賀県(JR西日本コミュニケーションズ)	介護のしごと座談会	1	WEB
4.2.6	滋賀医大付属病院	褥瘡ケアを克服しよう！基本のケアとブラッシュアップ	1	WEB
4.2.7	県社協用具福祉センター	令和3年度 抱え上げない介護実践研修 5/5	2	草津
4.2.7	全国経営協	社会福祉法人会計実務者決算講座	1	WEB
4.2.8	龍谷大学	社会福祉援助技術現場実習報告会	1	WEB
4.2.10	近畿社会福祉法人経営者協議会	令和3年度 近畿ブロックセミナー 滋賀大会	1	WEB
4.2.10	厚生労働省	介護現場(施設サービス分)生産性向上に関する全国セミナー	2	WEB
4.2.15	近老協	令和3年度施設長研修会	2	WEB
4.2.15	甲賀市介護サービス事業者協議会	モチベーション研修	1	WEB
4.2.18～5.13	老施協	令和3年度 社会福祉法人会計基準実践的決算講習(動画配信)	1	WEB

実施年月日	講座名		参加人数	場所
4.2.19	滋賀県(しがジョブパーク)	若手社員対象モチベーションアップ研修	1	草津
4.2.21～3.11	厚生労働省	介護事業所におけるICTの導入・普及促進セミナー(オンデマンド開催)	1	WEB
4.2.28	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構	令和4年度申告申請に向けた雇用納付金制度事務説明会	1	甲賀
4.2.28～3.7	滋賀県介護サービス業者協議会連合会	令和年度介護サービス事業所・施設管理者等研修会 (アーカイブ配信)	6	WEB
4.3.3	総務省	テレワーク&セキュリティセミナー(後日アーカイブ配信)	1	WEB
4.3.3	(財)滋賀県民間社会福祉事業職員共済会	令和3年度 実務研修会	2	WEB
4.3.8	県社協	令和3年度 しが介護の職場 新任職員フォローアップ研修・交流会	2	草津
4.3.10	日本認知症グループホーム協会	令和3年度 第3回 職員研修	1	WEB
4.3.15	日本認知症グループホーム協会滋賀県支部	すぐできる介護施設・事業所における自然災害発生時の業務継続計画の作成のポ	1	WEB
4.3.17	滋賀県介護老人保健施設協会	令和3年度 滋賀県介護保険サービス事業所業務改善支援事業 報告会	1	WEB
4.3.28	滋老協	令和3年度 職種別研修委員会研修会	2	WEB
4.3.29	老施協	令和3年度 管理者向け定着研修(動画配信)	1	WEB
			合計 256人	令和2年度 183人

(8) 職員配置数

	施設長			事務員			生活相談員			介護支援専門員			管理栄養士			介護職員			看護職員			機能訓練指導員			調理員			医師			その他			実人員	常勤換算計
	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤						
令和2年度末	1	4	1	5	6	1	2	35	52	4	8	0	0	4	15	1	0	16	155	116.00	A														
令和3年度	採用・異動	0	1	0	0	0	0	0	1	6	0	1	0	0	0	0	0	0	2	11	※若し休養体による休職復帰														
	退職・異動	0	-1	-1	0	-1	0	0	0	-12	0	-1	0	0	0	-1	0	0	0	-17															
	※休職	0	0	0	-1	0	0	0	-3	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-5															
	※復職	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2															
	計	0	0	-1	0	-1	0	0	-1	-7	0	0	0	0	0	-1	0	0	2	-9															
令和3年度末	特養	1	4	0	1 (1)	1	0	2	13	19	3	5	0 (1)	0	1	12	1	0	9	72	50.93														
	ショート	0	0	0	1	0	0	0	5	7	1	0	0	0	1	0	0	0	2	17	14.57														
	デイ	0	0	0	1 (2)	0	0	0	4 (2)	9	0	3 (3)	0	0 (3)	1	0	0	0	5	23	16.07														
	居宅	0	0	0	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4.09														
	ケア	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	3.55														
	グループホーム	0	0	0	1	0	0	0	9	9	0	0	0	0	0	2	0	0	2	23	18.32														
	訪問介護	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2.65														
計	1	4	0	5	5	1	2	33	46	4	8	0	0	4	14	1	0	18	146	110.18	B														
令和4年度当初	1	4	0	5	5	1	2	37	39	3	9	0	0	4	14	1	0	15	140	109.46															

※令和3年度末

B-A=-5.82

・特養・ショートにおける介護職員・看護職員対入所定員比=3:1.46

（ 常勤職員 59名
 非常勤職員 87名 ）

- ※① 非常勤職員（87名）には、非常勤医師 1名を含む。
- ※② 介護職員のうち [] 内 再掲にて生活相談員と兼務
- ※③ 看護職員のうち () 内 再掲にて機能回復訓練指導員と兼務
- ※④ 機能訓練指導員のうち [] 内 再掲にて看護職員と兼務

(9) 資格取得・研修終了者ほか

資格・研修名		資格取得者・研修修了者 (内令和3年度取得者(名))	
資格取得	認定社会福祉士	(正規) 1	
	社会福祉士(計10名)	(正規) 10	
	精神保健福祉士	(正規) 1	
	介護福祉士(計45名)	(正規)	33 (3)
		(嘱託)	2
		(非常勤)	10
	介護支援専門員(計16名)	(正規)	13
		(嘱託/非常勤)	3
	管理栄養士	(正規) 2	
認知症ケア上級専門士	(正規) 1		
認知症ケア専門士	(正規/非常勤) 5		
研修等	認知症介護実践リーダー研修	(正規) 9	
	認知症介護実践者研修	(正規/嘱託/非常勤) 25	
	介護福祉士実習指導者講習会	(正規/嘱託) 12 (1)	
	社会福祉士実習指導者講習会	(正規) 7	

(10) 職員概況状況

有給休暇取得率(%)
(有休取得数/当該年度発生有休日数)

令和3年度	令和2年度
103.7%	73.6%

○リフレッシュ休暇()内令和2年度
対象者(勤続5年以上): 49名(46名)
利用実人数: 6名 利用延日数: 35日(28日)

○自己研鑽休暇()内令和2年度
利用実人数: 8名(1名)
利用延日数: 29日(2日)

	平均年齢(歳)		平均勤続年数(年)	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
常勤	40.8	39.7	11.0	10.0
非常勤	57.1	55.1	7.8	7.1

○育児休業取得状況(令和3年度における日数)

	実人数	延日数
男性	2	147
女性	4	784

令和3年度 甲南のぞみ保育園事業報告

1. 総括報告

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症に対する感染予防対策が定着し、安定した新年度を迎えたものの令和2年度とは違い、デルタ株、オミクロン株が低年齢の子ども達にも感染が広がる実態があり、通年的に感染リスクと向き合う形となり、当事者へのケアや感染予防の強化、保育の取り組み、行事の中止や変更、それに伴う園児の育ちを守るための工夫など新たな対応が求められる1年であった。甲賀市、甲賀保健所、園医等々との連携や援助をいただきながら、保護者の協力のもと安心安全に保育を終えることができた。

ICT化を徐々に進めてきたことで、コロナ禍の情報伝達は大変有効であったが、新しいことに取り組む際の話し合いや機器トラブルの対応に時間がかかることも多く、一つずつ課題解決を行いながら、より豊かなコミュニケーションや保育、業務軽減につなげてきた。

2. 保育の取り組み

(1) ウィズコロナの保育

クラス単位での取り組みが中心となり、感染リスクが高い時期は、早朝保育も夕方の保育もできる限り園児、職員の交流を抑える対応を行った。感染が拡がり4・5歳児はマスク着用での保育となったが、コロナ感染について理解し、手洗いうがいを丁寧にする姿も見られた。

約2年間余り、異年齢の交流がほとんどなくなり、マスク着用での会話をすることが子ども達の育ちにどのように影響しているか振り返りを行い、感染予防をしながらも乳幼児期に大事な経験をできるように進めてきた。

(2) 乳児保育の充実

0歳児の保育環境改善をきっかけに「育児担当制」について学び合う機会や話し合う機会が増え、子どもの心の安定や自主自立を支える保育について再検討する1年となった。

(3) 健康なからだ作り

園内研修を積極的に行い、子どもが主体的に楽しく体を動かせる時間を毎日設けて1年間取り組むことができた。

(4) 食育・噛む育

栄養士、調理師、看護師、保育士が連携して、「本物の味わいを美味しく食べること」「よく噛んで食べること」「自分で作ったり用意したりして興味を持って食べること」を進めてきた。月1回保護者に用意してもらっておにぎり(パクパクデー)を通じて、家庭との連携も進めた。

(5) SDGs

アルミ缶回収を実施したり、園だよりで子ども達の SDGs についてお知らせしたりなど、保護者と連携して取り組んだ。

年長児は、滋賀県幼児自然体験学習プログラムを体験し、コロナ禍でありながら自然に存分に触れ合う機会を持つことができ子ども達の興味関心を広げるよい機会となった。

《年間行事実施状況》

	令和3年度予定の園行事	実施内容
4月	入園式3日(土) よいこのあんぜんの日(命日)15日(木)	遊戯室にて密を避けて実施。進級式なし。(令和2年度同様) 例年どおり職員お墓参り
5月	こどもの日の集い4月30日(金) 保育参観・保護者会総会 園医健診27日(木) 個別懇談会(5歳児)	クラス毎の取り組み(令和2年度同様) 中止。総会資料配布(令和2年度同様) 予定通り実施(令和2年度延期) 全員実施(令和2年度希望者のみ)
6月	里がえり保育(新1年生対象)19日(土)	時間差で少人数来園(令和2年度お手紙のみで実施せず)
7月	プールびらき5日(月) 七夕の集い7日(水) 保育参観(3・4・5歳児)20日(火)~28日(水) サマーチャレンジ(5歳児)30日(金)	検討の上5歳児のみ実施(令和2年度水遊びのみ実施) クラス毎の取り組み クラス毎に実施(令和2年度中止) 県内感染者急増の為、11月12日(金)に延期
8月	希望保育	予定通り実施 25日~休園の為定例行事中止
9月	運動会(3・4・5歳児)	10月16日(土)に延期 学年ごとに実施 0.1.2歳児保護者に向けて運動遊びの動画配信
10月	秋刀魚の炭火焼き バス遠足12日(火) お芋ほり(3・4・5歳児)	職員が安全に調理し実施(令和2年度同様) 中止(令和2年度同様) 5歳児のみ実施(令和2年度同様)
11月	保育参加月間(0.1.2歳児) 園医健診 個別懇談会(0~4歳児)	中止の代わりに動画配信(令和2年度中止) 予定通り感染予防しながら実施(令和2年度同様) 希望者のみ実施
12月	親子活動(3.4.5歳児) クリスマス会	中止 動画配信 遊戯室にて密を避けて実施(令和2年度は各クラス毎と戸外) 自然体験学習(5歳児)しまっちさん来園
1月	お茶会7日(金) 新入園児説明会13日(木)	クラス毎にお茶会の会場に入り実施 感染予防をしながら実施
2月	節分3日(木) きらきら発表会(3.4.5歳児)9日・10日	クラス毎の取り組み・戸外(令和2年度同様) クラス毎に実施・保護者2名までの参加(3.4.5歳児)
3月	ひな祭り会3日(木) 卒園旅行8日(火) 卒園おめでとう会15日(火) 卒園式25日(金)	休園の為、中止 中止 ビデオレター等で間接的な交流・手作りお祝いケーキ 参加者制限マスク着用(園児含む)31日1名の卒園式

《毎月の定例行事実施状況》

毎月の定例行事	実施状況
カンガルークラブ（安全教育）	クラス毎に実施
誕生会	園児の誕生日にクラスでお祝い 月末にお誕生日ケーキ(給食室)
リズムタイム(4歳児対象)	クラス毎に月1回実施
ドレミタイム(5歳児対象)	学年毎に月1回実施（令和2年度クラス毎）
和太鼓(5歳児対象)	学年毎に月1回実施（令和2年度クラス毎）
発育測定	感染予防しながら実施
避難訓練	緊急時に備え、ほぼ例年通り実施 感染リスク高い時期はクラス毎

《他機関と園児交流事業》

交流行事等	実施状況
希望ヶ丘小学校5年生・5歳児交流	小学校からのビデオレターを鑑賞
希望ヶ丘高齢部交流	中止
希望ヶ丘保育園との交流	中止
せせらぎ苑ケアハウス交流	中止 芋ほりのみ5歳児実施
夏祭り・文化祭等地域行事への参加	中止

3. 危機管理

(1) 感染症対策

新型コロナウイルス感染予防対策や保育について、市と連携し、「甲賀市保育園幼稚園保育再開ガイドライン」や厚労省からの通知に基づいて実施した。8月と2月に園での感染が確認されたが、クラスター認定とはならず、職員の感染予防の努力により最小限に食い止めることができた。

(2) その他の病気・怪我の対応

令和2年度のヒヤリハット報告・アクシデント報告が103件であったのに対して、令和3年度は、122件であった。朝の自由時間や戸外遊びでのケガが多く、週明けより木曜日にけがが多かった。また、顔や口の打撲での病院受診するケースが11件、肘を打撲し病院受診するケースが2件あった。

年に3回職員で『あんぜんの日』にアクシデントの振り返りを行い、二度と起こさないために大切なことを共有する機会としている。新しい職員へ命の重みや怪我の対応を丁寧に伝えていく機会も設けた。

(3) 園児の安全確保

保護者に対して、園だよりや新入園児説明会等を通して園児の遊びをそばで見守っていただくようお願いしているところである。保護者に引き渡した後に園庭で怪我をするケースがあった。大きな怪我の未然防止について今後強化していく必要がある。また、駐車場

での危険性についても同様で、保護者にも園児にも安全意識が持てるよういろいろ工夫しながら働きかけてきた。

(4) 園外保育時の安全確保

令和元年度にマニュアル整備、危険個所の整理を行った。再度危険個所の洗い出しを行い、市と連携し改善策を決定した。

(5) 健康管理

新型コロナウイルス感染予防に伴い、保護者と連携しながら健康管理に努めることができた。インフルエンザやその他の感染症なども流行することなく健康で過ごすことができた。

食事に関しては、給食検討会を充実させ、子どもたちの口に入る物の安全性や大きさ、切り方、食べさせ方について検討し、安全な食事を提供することができた。

アレルギー対応については、全職員がマニュアルを把握し、声出し確認を徹底し、誤食なく食事を進めることができた。

歯の健康は、新型コロナウイルス感染症のリスク回避より重要であるとの市、園医の指導もあり、5歳児の「フッ化物洗口」を実施し始めたが、コロナ感染リスクが高くなった時期は実施を取りやめた。

4. 職場環境

(1) 業務の効率化

- ・ 保育業務軽減のためのICT化として、保育業務支援システムを導入した。様々な機能を利用しながら、試行錯誤を重ね、少しずつ業務軽減に繋げていった。
- ・ 会議の目的や内容、時間帯の設定、出席人数、時間短縮、情報共有の仕方等についてより明確にしたことで、コロナの影響による様々な変化や対応について職員全体で共有することができた。
- ・ 業務が軽減できていることは多いが、新しいことを取り入れる際のルール作りや取り扱い、保育書類と保育実践の在り方検討、急なトラブルの対応等が必要となり、全体としての業務軽減には、まだ課題を残す一年であった。

(2) 有給休暇・特別有給休暇

- ・ 就業規則の周知を図る努力をするとともに、職員の状況にあった内容を個別に説明することで、特別有給休暇の取得率が上がった。
- ・ 有休消化については、コロナ感染の関係で体調不良等で念のため休務する機会が多く、従前の職員のリフレッシュやストレス軽減利用とは違った取得となった。

(3) 人財育成

- ・メンター制度が定着しつつあり、メンターだけでなく職場全体がよりよいコミュニケーションを心掛けて仕事を進められている。コロナ感染の観点から職場以外での交流ができないことで、関係づくりが難しい場合もあったか。

(4) ワークライフバランス推進

- ・甲賀市ワークライフバランス事業の一環である「イクボス宣言」を行った。より質の高い保育サービスをチームで行いつつ、一人一人の職員が充実した仕事と私生活を実現できるよう、居心地よくイキイキと働き続けられる職場環境を目指し、園内に「イクボス」を増やし、職員同士が認め合い、支え合う職場づくりに努め、地域に「安心・安全、よろこび」をもたらす園づくりに全力で取り組んできた。
- ・滋賀県女性活躍推進企業認定制度の二つ星企業として認定を受けた。また、滋賀県労働局へ女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を届け出た。より一層の一人一人の職員にとって働きやすい職場環境のきっかけとなった。

5. 保育サービスの質の向上

令和3年度は、11件の要望・問い合わせ・苦情を第三者委員会に報告した。保護者への職員の対応についての要望とともにコロナ禍での行事変更や園の情報発信の仕方、園の取り組みへの不満等が多かった。保護者と園とのコミュニケーションの重要性を痛感した。地域の方からは、保護者の運転マナーについての声をいただいた。道路、駐車場での危険について保護者、園児に声をかけるとともに環境改善を行った。

保護者アンケートを行い、保護者の思いや願いに寄り添った運営に努めた。本園の感染予防対策や保育運営について、様々なご意見があったが、深くご理解いただいている記述も多数あり、職員のモチベーション維持に繋げることができた。

6. 令和3年度施設設備の改善・大型購入物品

(1) 特定建築物の定期検査

令和3年11月6日に建築基準法に基づく特定建築物の定期調査を実施した結果、施設が適正に保全されており、県への報告を行った。

(2) 令和3年度施設環境改善

食器消毒保管庫 1台	374,000 円	経年劣化、扉故障の為入れ替え
高圧気中負荷開閉器交換	440,000 円	受電設備の一部更新
乳児用園庭遊具	1,650,000 円	赤い羽根共同募金 1,000,000 助成
幼児用トイレブース取替	187,000 円	指詰め防止の扉に交換
0歳児保育室(安全柵・収納棚)	848,100 円	保育環境整備

パソコン1台	220,000円	I C T化充実のための機器購入
給食用食器入れ替え	547,800円	3年計画の最終年度
絵本購入	69,486円	絵本らんど（園文庫）の充実 更生保護女性部寄贈の図書カード・保護者協力によるアルミ缶回収費からも購入

(3) その他

令和3年度事業計画に予定していた駐車場横階段の補修については、緊急的な処置の必要性がないことや階段下の県道の工事の動向を見ながら再検討することとした。また、プールの入れ替え工事については、プールサイド及び日よけ、配管整備等を含めて工事を進めることとし、再度設置時期の検討を行い、準備を進めた。着工は3月に行ったが、プール設置完了は5月中旬予定となり、令和4年度の事業とする。

7. 概況報告

(1) 施設の概要

施設の所在地 甲賀市甲南町稗谷 2838 番地
 施設長氏名 園長 辻森 みさき（平成27年4月1日就任）
 開園年月日 平成8年4月1日
 定員 160名（開園当初、150名定員を平成14年4月1日付け変更）

(2) 入所に関する事項

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
H23年度末	15	22	28	38	30	41	174
H24年度末	15	20	34	39	50	31	189
H25年度末	12	15	23	41	49	49	189
H26年度末	12	14	24	32	48	46	176
H27年度末	12	14	23	35	31	46	161
H28年度末	13	21	23	40	36	29	162
H29年度末	12	19	24	32	40	36	163
H30年度末	8	18	23	39	35	40	163
R元年度末	12	19	22	35	44	37	169
R2年度末	8	20	22	35	38	44	167
R3年度当初	4	13	26	29	38	37	147
R3年度末	9	16	30	29	37	38	159

(3) 令和3年度 年度途中入退園児に関する事項

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
入園した児童	5	3	4	0	0	1	13
退園した児童	0	0	0	0	1	0	1

令和2年度 途中入園 7名 途中退園 1名

(4) 延長保育事業

年間利用児童数内訳《3歳未満児》

年/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R2年度	7	10	18	25	16	12	16	9	7	6	8	11	145
R3年度	11	6	12	17	11	6	9	16	9	11	10	12	130

年間利用児童数内訳《3歳以上児》

年/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R2年度	11	10	13	16	19	9	14	9	10	7	14	12	144
R3年度	11	12	23	21	11	17	28	31	35	18	16	22	245

年間児童数合計

年間利用 延べ児童数	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
	582	526	342	231	362	289	375

(5) 一時預かり保育利用状況

年齢/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
0~2	8	14	9	14	8	0	5	8	7	11	11	0	95
3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
4~	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	10	14	9	14	8	0	5	8	7	11	11	0	97

一時預かり年間延べ利用数

年間利用 延べ数	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
	464	420	380	366	193	33	97

(6) 病児保育事業に関する事項

○園児欠席状況

開園日数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		令和3年度合計		令和2年度合計		
	25		23		26		25		25		24		26		24		24		23		22		26		293		293		
	早21	土4	早18	土5	早22	土4	早20	土5	早21	土4	早20	土4	早21	土5	早20	土4	早20	土4	早19	土4	早18	土4	早22	土4	平日243	土59	平日243	土59	
感冒症状	68		72		81		90		24		28		47		28		58		49		97		42		684	0	565	0	
消化器症状	1		1		1		2		4		3		2		6		9		9		4		1		43	0	30	0	
皮膚疾患	1		1		5		4		4		1				4		2		1						23	0	19	0	
腹痛	5				3						3				1		1		6		2				21	0	32	0	
インフルエンザ											0														0	0	0	0	
中耳炎			4								0		2				1								7	0	7	0	
ケガ			1					1		3		1		4		9								5		24	0	12	0
その他	16				3		10		98	19	73		10		2		2		16		54		210		494	19	91	0	
家事都合	261	528	133	698	135	559	155	716	503	552	324	574	104	620	132	574	235	579	321	595	509	601	1,056	451	4,373	7,055	4,231	7,319	
合計	352	528	212	698	229	549	261	716	1,039	591	495	574	166	620	217	574	317	579	402	595	670	601	1,362	451	5,659	7,074	4,987	7,319	
特記事項									その他 コロナ感染による欠席者19名 35日臨時休園		その他 コロナ感染による欠席者16名 最長10日まで							濃厚接触欠席5名		コロナ感染欠席12名 濃厚接触欠席5名		コロナ感染欠席16名 濃厚接触欠席11名 23日～5日休園							

○園児与薬状況

与薬人数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和3年度合計	令和2年度合計
人数	3	18	30	23	10	0	1	3	7	6	3	0	104	251
1日平均(人)	0.12	0.78	1.15	0.92	0.40	0.00	0.04	0.13	0.29	0.26	0.14	0.0	0.35	0.86

○保健室利用状況

症状	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	令和3年度合計	令和2年度合計
発熱	17	9	15	14	8	5	14	9	15	11	22	8	147	60
けが	16	10	15	5	5	11	18	27	19	12	8	7	153	100
嘔吐			2			2	1	8	2	1	4	1	21	14
下痢・腹痛			1		1	0		1	2	1			6	7
喘息					1	1							2	2
耳の症状				1		0							1	3
倦怠感・頭痛						0							0	7
とげ						0			1		1	1	3	2
発疹	1		1	5	5	3	3	2		1		2	23	9
眼の症状			4	2	5	3	1	2	1	4	6	1	29	14
虫刺され		2	1			0							3	3
アレルギー			1			0							1	2
熱傷						0							0	0
肘内障						0							0	1
頭ジラミ						0						2	2	2
その他				1		0			1		3		5	7
合計(人)	34	21	40	28	25	25	37	49	41	30	44	22	396	233

(7) 職員に関する事項

	園長主任		保育士			給食室		看護師	事務		保育補助	業務員	合計	換算
	正規	正規	正規	嘱託	パート	正規	パート	パート	正規	パート	パート	パート		
H29 年度末	1	1	14	2	16	3	2	1	1	1	6		48	32.1
H30 年度末	1	1	15	1	17	3	2	1	1	1	4		48	34.4
R 元年度末	1	1	13	1	18	3	2	1	1	1	6		48	36.0
R2 年度末	1	1	15	0	18	2	3	0	1	1	4	1	47	32.7
R3 年度当初	1	1	18	0	17	2	3	0	2	0	2	1	47	36.0
R3 年度末	1	1	16	0	17	2	3	1	2	1	2	1	47	36.8

令和3年6月24日より1名産休・育児休業 令和3年12月より正規事務職員2名中1名こども園準備室に異動

(8) 採用・離職に関する事項

【離職率：退職÷年度末職員数】

	新規採用		途中採用		退職		年度末職員数		離職率(%)	
	正規嘱託	パート	正規嘱託	パート	正規嘱託	パート	正規嘱託	パート	正規嘱託	パート
R 元年度	0	2	0	5	4	10	20	28	20%	36%
R2 年度	4	7	0	2	1	4	20	27	5%	15%
R3 年度	4	1	0	3	3	4	23	24	13%	16%

(9) 有給取得率

有給取得数/当該年度発生有給日数

	正規職員	嘱託職員	非常勤職員	職員全体
H29 年度	57.7%	52.9%	79.8%	63.3%
H30 年度	60.4%	40.9%	82.5%	67.1%
R 元年度	67.8%	68.1%	75.9%	71.2%
R2 年度	40.6%		58.1%	48.1%
R3 年度	65.4%		98.7%	78.8%

(10) 職員平均年齢 平均勤続年数（正規職員）

H29 年度	30.6 歳	8.3 年
H30 年度	30.3 歳	6.7 年
R 元年度	34.1 歳	9.2 年
R2 年度	31.8 歳	7.8 年
R3 年度	33.6 歳	8.4 年

(11) 処遇改善加算状況

処遇改善加算Ⅰ、処遇改善加算Ⅱについて、例年同様に職員の処遇に反映することができ、昇給や新たな非常勤職員への賞与の支給、年度末の処遇改善加算手当の支給ができた。
令和4年3月には、処遇改善臨時特例手当として全職員対象に処遇改善を行った。

(12) 職員研修実施状況

令和3年度施設内研修実施状況(人権研修を含む)

月 日	研 修 内 容	対象者	参加人数	研修時間
3月27日	職員研修「かむ育について」 かむ育コンサルタント (外部講師)	職員	41	1:00
4月9日	新採研修「メンタルヘルス」 甲南会事務局長	新任保育士	4	1:00
4月27日	人権研修「多文化共生」 園長	職員	24	0:30
4月30日	シスター研修 甲南会産業カウンセラー	職員	4	1:00
5月15日	救命救急講習 主任保育士	職員	21	1:00
5月15日	職員研修「これからの幼児教育・保育について～子ども主体の遊びを通じた学びの重要性～」 (WEB) 岐阜聖徳学園大学教授 (外部講師)	職員	21	1:00
5月25日	こどもカンファレンス	保育士	12	1:00
6月5日	リズムジャンプ STAR 滋賀 (外部講師)	職員	22	1:30
6月5日	職員研修「幼児教育・保育から小学校教育への連続性について」 (WEB) 岐阜聖徳学園大学教授 (外部講師)	職員	21	1:00
6月21日	新任研修「アクセント対応」 主任保育士	新任保育士	4	1:00
6月25日	こどもカンファレンス	保育士	9	1:00
6月25日	職員研修「子ども主体の保育について」 副主任保育士	職員	23	0:50
6月29日	人権研修「子ども権利条約」 主任保育士	職員	23	0:15
7月5日	シスター研修 甲南会産業カウンセラー	職員	4	1:00
7月26日	新任研修「特別支援」 副主任保育士	新任職員	4	1:00
7月28日	こどもカンファレンス	保育士	9	1:00
7月29日	職員研修「遊びと感覚統合」 保護者(作業療法士) (外部講師)	職員	23	1:00
7月31日	職員研修「和太鼓」 全日本幼児教育連盟 (外部講師)	職員	22	5:00
8月23日	新任研修「食育」 資料配布 給食室リーダー	新任保育士	4	紙面配布
9月6日	新任研修「絵本」 絵本委員会 保育士	新任保育士	4	紙面配布
9月8日	中堅研修「絵本」 絵本委員会 保育士	中堅保育士	5	紙面配布
9月21日	職員研修「美術」 保護者(美術大学卒業) (外部講師)	保育士	17	1:00
10月8日	新任研修「個人情報」 園長	新任保育士	4	紙面配布
10月16日	園内研修「現場と作る子ども主体の保育オンラインセミナー」 (コドモン社)	職員	24	2:00
10月26日	職員研修「正しい睡眠で仕事パフォーマンス向上」 株式会社ドクターラスト 保健師・精神保健福祉士 (外部講師)	職員	23	1:00
10月26日	こどもカンファレンス	保育士	9	1:00
10月26日	職員研修「乳児保育」 主任保育士	職員	23	0:40

11月5日	こどもカンファレンス		保育士	8	1:00
11月9日	新任研修「乳児保育」	主任保育士	新任保育士	4	1:00
11月22日	非常勤研修「乳児保育」	主任保育士	非常勤保育士	14	1:00
11月25日	職員研修「コーチング講座」	産業カウンセラー (外部講師)	職員	23	1:30
12月15日	新任研修「幼児保育」	副主任保育士	新任職員	4	1:00
12月17日	こどもカンファレンス		保育士	8	1:00
12月21日	人権研修「ジェンダー」	主任保育士	職員	20	0:15
12月21日	中堅研修「特別支援教育」	副主任保育士	中堅職員	5	1:00
12月25日	職員研修「カプラワークショップ」	エール株式会社 (外部講師)	職員	18	2:00

延べ研修受講人数 508名 35.3時間

令和3年度外部研修(人権研修を含む)

月 日	研 修 名	研修先	参加者
5月6日	幼稚園・認定こども園等新規採用教員研修	オンライン	保育士1
5月19日	甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園・主任保育士・教諭研修会	オンライン	保育士1
5月24日	甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 特別支援研修会	オンライン	保育士1
5月28日	令和3(2021)年度 滋賀県保育協議会定時総会・園長研修	ホテルニューオウミ	園長 1
5月29日	令和3年度キャリアアップ研修(幼児教育)	びわこ学院大学	保育士1
5月29日	現場と作る子ども主体の保育オンラインセミナー	オンライン	保育士2
5月30日	令和3年度キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	滋賀文教短期大学	保育士1
6月5日	令和3年度キャリアアップ研修(幼児教育)	びわこ学院大学	保育士1
6月7日	社会福祉法人会計基準実践的決算講習	オンライン	事務 1
6月9日	令和3年度甲賀市新就職者対象人権研修会	オンライン	保育士1
6月12日	令和3年度キャリアアップ研修(幼児教育)	びわこ学院大学	保育士1
6月22日	令和3年度 甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 特別支援研修会	オンライン	保育士1
6月23日	社会福祉法人会計基準実践的決算講習	オンライン	事務 1
6月24日	社会福祉法人会計基準実践的決算講習	オンライン	事務 1
6月26日	令和3年度キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	滋賀文教短期大学	保育士1
6月28日	社会福祉法人会計基準実践的決算講習	オンライン	事務 1
6月29日	幼稚園・認定こども園等新規採用教員研修	オンライン	保育士1
6月29日	社会福祉法人会計基準実践的決算講習	オンライン	事務 1
7月2日	令和3年度 日本保育協会 情報交換交流会	ライズヴィル都賀山	園長 1
7月3日	安田式体育遊びWEB研修会「遊びの環境構成"ホップ・ステップ・ジャンプ"」	オンライン	園長 1 保育士4
7月3日	安田式体育遊びWEB研修「0歳児からの段階的体育遊びホップ・ステップ・ジャンプ」	オンライン	園長 1 保育士3
7月6日	協会けんぽしが オンライン事務講習会	オンライン	事務 2
7月7日	甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園・主任保育士・教諭研修会「幼児理解と保育・教育内容」	オンライン	保育士1
7月15日 ～ 16日	安全衛生推進者養成講習	滋賀労働基準協会	保育士1

7月17日	安田式体育遊びWEB研修「0歳児からの段階的体育遊びホップ・ステップ・ジャンプ」	オンライン	保育士3
7月17日	安田式体育遊びWEB研修会「遊びの環境構成”ホップ・ステップ・ジャンプ”」	オンライン	保育士2
7月21日	安田式体育遊びWEB研修会「遊びの環境構成”ホップ・ステップ・ジャンプ”」	オンライン	保育士1
7月21日	安田式体育遊びWEB研修「0歳児からの段階的体育遊びホップ・ステップ・ジャンプ」	オンライン	保育士1
7月31日	令和3年度キャリアアップ研修（保険衛生・安全対策）	びわこ学院大学	保育士1
7月27日 28日	令和3年度 新任保育者研修会	長寿社会福祉センター	保育士4
7月29日	令和3年度 甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 特別支援研修会	オンライン	保育士1
8月2日	甲賀市人権教育甲南ブロック新転任者人権教育研修会	かえで会館	保育士1
8月2日 ～10月29日	令和3年度キャリアアップ研修 eラーニング（乳児保育）	オンライン	保育士2
8月2日 ～10月29日	令和4年度キャリアアップ研修 eラーニング（障害児保育）	オンライン	保育士2
8月5日	令和3年度 保育運営フォーラム	ホテルニューオウミ	保育士1
8月7日	下吐嘔痢の健康教育”JASPE 足育”研修会	オンライン	保育士1
8月10日	令和3年度 小児アレルギー疾患対策地域関係者研修会	オンライン	看護師1
8月17日	令和3年度 滋賀県保育協議会主任保育者研修会	長寿社会福祉センター	保育士1
8月23日	幼稚園・認定こども園等新規採用教員研修	オンライン	保育士1
9月1日 ～2日	第42回 全国青年保育者会義 大阪大会	オンライン	園長 1 保育士2
9月3日	公益財団法人日本保健会動画研修「今求められる学校の感染症対策に関するYouTubeセミナー」	オンライン	園長 1
9月8日	幼稚園・認定こども園等新規採用教員研修	オンライン	保育士2
9月11日	安田式体育遊びWEB研修会「遊びの環境構成”ホップ・ステップ・ジャンプ”」	オンライン	保育士1
9月14日	令和3年度 甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 特別支援研修会	オンライン	保育士1
9月15日	新型コロナ感染症イベントベースサーベイランス事業	オンライン	看護師1
9月30日	令和3年度 学校・園において予防すべき感染症研修会	オンライン	看護師1
10月8日	現場と作る子ども主体の保育オンラインセミナー	オンライン	保育士2
10月13日	第54回 全国保育士会研究大会	オンライン	保育士1
10月14日	甲賀市ワーク・ライフ・バランス推進事業 「イクボス推進と企業利益・・・地域連携と人材不足解消のために」	まがひ福祉センター 「まる一む」	園長 1
10月18日 ～11月14日	令和3年度キャリアアップ研修 eラーニング（保険衛生・安全対策）	オンライン	事務 2
10月18日 ～11月14日	令和3年度キャリアアップ研修 eラーニング（保護者支援・子育て支援）	オンライン	保育士1
10月20日	甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園・主任保育士・教諭研修会「乳児理解と保育内容」	オンライン	保育士1
10月22日	滋賀県保育協議会 保育者研修会（乳児）	コラボしが21	保育士1
10月24日	令和3年度キャリアアップ研修（マネジメント）	滋賀県庁	保育士1
10月27日	日本保育協会オンライン全国研修大会	オンライン	保育士1
10月28日	令和3年度 甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 運動遊び研修会	甲南西保育園	保育士1
10月29日	日本保育協会滋賀県支部青年部 オンライン研修	オンライン	保育士1
10月31日	令和3年度キャリアアップ研修（マネジメント）	滋賀県庁	保育士1
11月2日	滋賀県災害派遣福祉チーム（しがDWAT）」陽性研修	滋賀県危機管理センター	保育士2

11月4日	甲賀市企業内人権啓発窓口担当者第1回ステップアップ連続講座	オンライン	保育士1
11月5日	日本保育協会 保護者支援セミナー	オンライン	保育士1
11月10日	甲賀市ワーク・ライフ・バランス推進事業 「イクボス推進と企業利益・地域連携と人材不足解消」	まちづくり活動センター 「まるーむ」	園長 1
11月14日	らびっぴ 保育士対象連続講座 「乳児の姿勢・眼・手の運動発達から考える保育の手立て」乳児の「食」を考える	オンライン	保育士5
11月16日	令和3年度 甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 特別支援研修会	オンライン	保育士1
11月17日	第64回 保育協議会 全国保育研究大会	オンライン	保育士1
11月19日	日本保育マネジメント協会 経営者・施設長オンラインセミナー	オンライン	園長 1
11月22日	湖南・甲賀市保育会研修会 「保育の質の向上と子育て家庭への支援について」大豆生田 啓友氏	オンライン	園長 1 保育士15
11月25日	コドモン 「ドキュメンテーション」オンラインセミナー	オンライン	園長 1 保育士2
11月26日	日本保育協会 役職別オンラインセミナー（栄養士・調理師）	オンライン	栄養士1 調理員1
11月28日	第43回 全日本幼児音楽研究会 幼児音楽リズム研究会	八日市文化芸術会館	保育士3
12月3日	日本保育協会 役職別オンラインセミナー（看護師・保健師）	オンライン	看護師1
12月4日	安田式体育遊びWEB研修会「遊びの環境構成”ホップ・ステップ・ジャンプ”」	オンライン	保育士1
12月4日	安田式体育遊びWEB研修「0歳児からの段階的体育遊びホップ・ステップ・ジャンプ」	オンライン	保育士1
12月5日	らびっぴ 保育士対象連続講座 「乳児の姿勢・眼・手の運動発達から考える保育の手立て」	オンライン	保育士5
1月12日	家庭児童相談室実務者研修 「保育園・幼稚園・認定こども園児対象児童虐待防止研修会」	オンライン	保育士2
1月13日	甲賀市ワーク・ライフ・バランス推進事業 「イクボス推進と企業利益・これからの経営の共通点を学び合う」	まちづくり活動センター 「まるーむ」	事務 1
1月15日	安田式体育遊びWEB研修「0歳児からの段階的体育遊びホップ・ステップ・ジャンプ」	オンライン	保育士1
1月19日	幼稚園・認定こども園等新規採用教員研修	オンライン	保育士1
1月20日	安田式体育遊びWEB研修「0歳児からの段階的体育遊びホップ・ステップ・ジャンプ」	オンライン	保育士2
1月23日	らびっぴ 保育士対象連続講座 「乳児の姿勢・眼・手の運動発達から考える保育の手立て」	オンライン	保育士5
2月3日	労働問題セミナー 「ケーススタディで学ぶ！最近の労働相談事例と対応策」	オンライン	事務 1
2月8日	処遇改善臨時特例事業 緊急研修会	オンライン	事務 1
2月9日	甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園・主任保育士・教諭研修会 「カリキュラムマネジメント」	オンライン	保育士1
2月18日	令和3年度 甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 特別支援研修会	オンライン	保育士1
2月21日	第48回 全国保育士研修会	オンライン	保育士1

Cf. 延べ研修受講人数 平成30年度150名 令和元年度113名 令和2年度39名 令和3年度141名

(13) キャリアアップ研修履修状況

保育現場におけるリーダー的な保育士等を育成するため、厚生労働省が定める「保育士等キャリアアップ研修の実施について」（平成29年4月1日付け雇児保発0401第1号厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長通知）の別紙「保育士等キャリアアップ研修ガイドライン」に基づき、必要な知識や技術の習得等のための「滋賀県保育士等キャリアアップ研修」についてウェブ研修と集合型研修にて下記の通り受講した。

令和3年度キャリアアップ研修履修状況

研 修 内 容	令和3年度履修者数	総履修者数
マネジメント	1	8
乳児保育	2	8
幼児保育	1	8
食育・アレルギー対応	0	6
障害児保育	2	5
保護者支援・子育て支援	1	3
保健衛生・安全対策	2	6
合 計	9	44